

消防年報

(第38号)

平成26年版



大隅曾於地区消防組合 消防本部
平成27年刊行

はじめに

消防年報（平成26年度版）をここに刊行いたします。

本書は、大隅曾於地区消防組合（曾於市・志布志市・曾於郡大崎町）の消防現況及び消防業務に関する事項を収録し、消防行政の合理的な運営と管内住民の皆様には消防事情を紹介するために編集したものです。

なお、この消防年報の統計資料は、火災・救助・救急等に関する事項については暦年（1月から12月）で、予算及び予防業務に関する事項については年度中（4月から3月）で表し、それ以外のものについては該当表にそれぞれ記載した年月日現在をもって表してあります。

平成27年7月

大隅曾於地区消防組合

大隅曾於地区消防組合

組
合
訓

一 郷土を愛し奉仕する心

一 和で築く明るい職場

一 創造し躍進する消防

目 次

総 括

1. 位置及び概況	1
2. 人口・世帯数及び面積	1
3. 消防組合の地域図	2～3
4. 消防組合の沿革	4～9
5. 消防組合の組織	10

消防組合の現況

1. 消防組合の事務分掌	11～12
2. 消防職員	13～16
3. 消防機械	17～18
4. 通信施設	19～22
5. 消防財政	23～24

予 防 業 務

1. 防火対象物・査察等	25～26
2. 建築確認同意事務	27
3. 防火管理について	28～30
4. 危険物関係事務	31～32
5. 広報	33～34
6. 防火クラブの状況	35

火 災 状 況

1. 火災の概況	36～40
2. 火災の原因	41
3. 火災発生状況比較(出火率)	41
4. 気象概況	42～43

救 助 状 況

1. 救助の概況	44
----------------	----

救 急 状 況

1. 月別救急出場件数	45
2. 事故種別搬送人員	46
3. 年齢別搬送人員	46
4. 市町別救急出場状況	47
5. 救急覚知状況	48
6. 傷病の程度	48
7. 収容所要時間状況	49
8. 曜日別出場状況	50
9. 急病の疾病別搬送人員	50
10. 発生時刻別出場状況	51
11. 収容先医療機関の所在地調べ	52
12. 電話転送回数状況	53
13. 転送者に関する調べ	53
14. 普通救命講習受講者調べ	54

消 防 団

1. 管内消防団現勢	55～57
2. 消防団員の年齢及び在職年数	58
3. 消防団員の報酬及び費用弁償	59
4. 消防水利	59
5. 消防団支援状況	59

総 括

1. 位 置 及 び 概 況
2. 人 口・世 帯 数 及 び 面 積
3. 消 防 組 合 の 地 域 図
4. 消 防 組 合 の 沿 革
5. 消 防 組 合 の 組 織



1. 位置及び概況

大隅曾於地区消防組合は、鹿児島県大隅半島の東部に位置し、東は宮崎県、西は大隅肝属地区消防組合及び霧島市消防局に隣接し、南には志布志湾をひかえ、北は霧島連山につながる781平方キロメートル、南北40キロメートル、東西32キロメートルにおよぶ地域であります。

中央部に国道269号線が南北に走り、南部の海岸線沿いに国道220号線、北部の財部、末吉境に国道10号線が東西にのびており、また、東九州自動車道末吉財部インターが平成14年3月に、曾於弥五郎インターが平成22年3月に供用開始されております。

管轄区域は、曾於市、志布志市及び曾於郡大崎町の2市1町で構成され、人口おおむね9万人、4万1千世帯にのびます。なお肥沃な土地を利用して、米作り・畜産・園芸などの農業経営が盛んに行われています。

今後、東九州自動車道や志布志湾の整備により、南に面した玄関口、南九州の物流拠点基地として、ますます発展していくものと期待されています。

さらに、当地域の各構成市町には、海、山、川の豊かな自然を活かしたキャンプ場や温泉施設等が整備され、交流と安らぎを与える場所となっています。

2. 人口・世帯数及び面積

(平成27年3月31日現在)

署所区分 (救急出場対応)	構成市町	人口(人)	世帯数	面積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当)
曾於消防署	曾於市大隅町	10,881	5,399	145.58	75
	志布志市松山町	4,248	1,982	49.81	85
財部分署	曾於市財部町	8,987	4,338	115.72	78
末吉救急分駐所	曾於市末吉町	18,639	8,749	129.09	144
志布志消防署	志布志市志布志町	17,314	8,630	142.15	122
	志布志市有明町	11,204	5,161	98.05	114
大崎救急分駐所	曾於郡大崎町	13,933	6,902	100.82	138
合 計		85,206	41,161	781.22	109

※1 曾於消防署は、曾於市末吉町、志布志市有明町及び曾於郡大崎町の一部を含む。

財部分署は、曾於市末吉町の一部を含む。

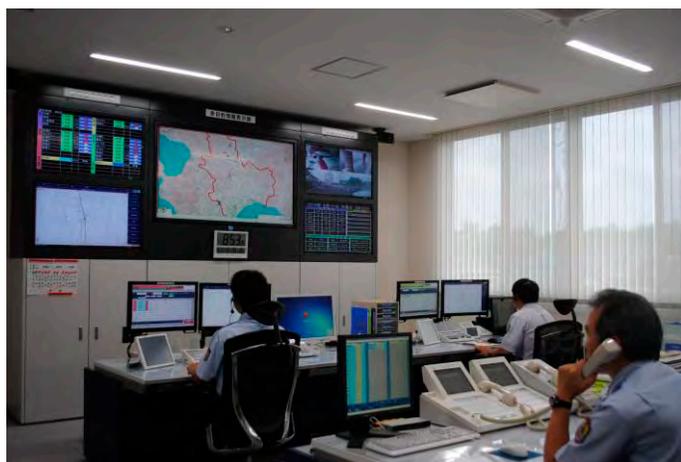
末吉救急分駐所は、曾於市大隅町の一部を含む。

志布志消防署は、志布志市松山町の一部を含む。

大崎救急分駐所は、志布志市有明町の一部を含む。

※2 火災、救助、警戒出動については、上記の限りでない。

3. 消防組合



消防本部

〒 899-8102

鹿児島県曾於市大隅町岩川 5950

通信指令室 099(482)0119

FAX 099(482)5712

総務課 099(482)0569

FAX 099(482)2712

警防課 099(482)0579

FAX 099(482)2712

予防課 099(482)5577

FAX 099(482)2712



曾於消防署

〒 899-8102

鹿児島県曾於市大隅町岩川 5950

TEL 099(482)0559

FAX 099(482)0581



財部分署

〒 899-4101

鹿児島県曾於市財部町南俣 529-1

TEL 0986(72)0119

FAX 0986(72)2809



の地域図

末吉救急分駐所

〒 899-8605

鹿児島県曾於市末吉町二之方 1851-2

TEL 0986(76)9119

FAX 0986(76)9119



志布志消防署

〒 899-7103

鹿児島県志布志市志布志町志布志 428-2

TEL 099(472)0119

FAX 099(472)0134



大崎救急分駐所

〒 899-7309

鹿児島県曾於郡大崎町井俣 2442-4

TEL 099(476)0119

FAX 099(476)0119



4. 消防組合の沿革

(1) 消防組合発足までの経過

年 月 日	経 過
昭46. 12. 6	大隅広域市町村圏協議システム議決（域内一本化1署17分署）〔第1案〕
昭50. 1. 24	事務局によるタタキ台を協議（4ブロック編成）〔第2案〕 注 第1ブロック 大隅・輝北・財部・末吉・松山町 第2ブロック 志布志・有明・大崎町 第3ブロック 大根占・根占・田代・佐多町 第4ブロック 鹿屋市外5町
7. 17	第4ブロック長会議（4ブロックを2ブロックに）〔第3案〕
昭51. 1. 12	都城北諸県広域市町村圏協議会と協議（広域消防システム，医療対策）
3. 11	救急医療機関対策について陳情
3. 19	曾於郡医師会長と協議（救急医療機関対策について）
7. 17	大隅広域市町村圏協議会（消防システム決定）
9. 8	大隅曾於地区消防組規約案決定（郡内町長，議長合同会議）
11. 27	社団法人日本自動車工業会から救急車寄贈
12. 26	組合職員採用試験 申込者 319名 受験者 253名
昭52. 2. 5	消防本部，署義務設置町村の政令指定（内定）について県から通知
4. 1	大隅曾於地区消防組合及び大隅肝属地区消防組合発足

(2) 発足後の経過

年 月 日	経 過
昭52. 4. 1	消防組織法第10条に規定する政令指定（自治省告示第73号） ・大隅曾於地区消防組合発足 ・消防長 時任純一郎氏就任（初代） ・消防吏員採用辞令交付 54名 ・消防本部及び北部消防署の開設 （大隅町商工会横元大隅警察署武道場を事務所として救急隊1隊で業務開始）
4. 3	組合初議会 管理者 盛田政義氏就任（初代）
4. 20	南部消防署の開設（有明町押切の「プレハブ」事務所に救急隊1隊で業務開始）
5. 18	査察広報車2台配備（消防本部及び南部消防署に配備）
7. 19	消防自動車2台配備（北部消防署及び南部消防署）
9. 17	消防庁舎新築工事起工（消防本部，北部消防署及び南部消防署）
9. 27	串木野市から救急車（中古）寄贈
昭53. 1. 10	日本損害保険協会から救急車寄贈
3. 18	消防本部及び両消防署新庁舎移転（南部消防署17日）
3. 27	鹿児島県共済農業協同組合連合会から救急車寄贈
4. 1	財部分署開設（仮庁舎財部町公民館） 輝北分署開設（仮庁舎旧家畜管理所）救急業務開始
4. 20	消防本部，北部消防署及び南部消防署落成式
5. 1	職員8名採用 職員合計62名

年 月 日	経 過
5. 31	本部に指揮車配備
10. 3	財部分署庁舎新築工事起工式
10. 4	輝北分署庁舎新築工事起工式
12. 5	輝北分署及び財部分署庁舎完成
昭54. 2. 3	輝北分署及び財部分署落成式
2. 15	日本損害保険協会から救急車寄贈
2. 27	管理者 桑元善次氏就任（第2代）
3. 31	鹿児島県共済農業協同組合連合会から2台目救急車寄贈 救急車計6台
4. 1	職員2名採用 職員合計64名
5. 9	119移設 南部消防署（有明町含有線放送）
昭55. 3. 25	119移設 南部消防署（志布志町・大崎町）
3. 26	119移設 北部消防署（大隅町・末吉町・松山町）
4. 1	職員2名採用 職員合計66名
8. 27	日本船舶振興会救急車寄贈
12. 9	志布志町（タイヨー号）救急車寄贈
昭56. 2. 25	ミニ車（小型ポンプ積載）財部分署配備
8. 29	ミニ車（小型ポンプ積載）輝北分署配備
昭57. 3. 15	垂水市と消防救急業務相互応援協定締結
3. 18	第9回県組合消防運営協議会開催（本部担当）
4. 1	職員4名採用 職員合計70名
6. 30	消防長 時任純一郎氏退職（初代）
7. 1	消防長 逆瀬川幸雄氏就任（第2代）
8. 1	有明町と消防緊急出動命令協定締結
昭58. 2. 27	管理者 坂口信雄氏就任（第3代）
4. 1	職員2名採用 職員合計72名
昭59. 4. 1	職員2名採用 職員合計74名
11. 20	119移設（輝北町 22日開始）
昭60. 4. 1	職員2名採用 職員合計76名
昭61. 2. 28	南部消防署にポンプ車配備
3. 20	南部消防署にはしご車30m級配備
4. 1	職員2名採用 職員合計78名
昭61. 5. 28	はしご車30m級 入魂式
8. 1	株式会社渡辺組から救急車（渡辺号）寄贈
9. 26	消防庁補助金指揮監査
昭62. 1. 21	管理者 坂口信雄氏死去（第3代）
3. 7	管理者 永野静夫氏就任（第4代）
3. 9	日本損害保険協会から救急車寄贈
4. 1	職員3名採用 職員合計80名
6. 20	日本防火協会から防火広報車寄贈
昭63. 3. 23	北部消防署に救助工作車配備 資機材納品
3. 24	日本自動車工業会から救急車寄贈
3. 31	消防長 逆瀬川幸雄氏退職（第2代）

年 月 日	経 過
昭63. 4. 1	消防長 橋口十七氏就任 (第3代)
平 2. 8. 10	日本消防協会から救急車寄贈
平 4. 4. 1	職員1名採用 職員合計80名
平 5. 4. 1	職員5名採用 職員合計84名
平 6. 3. 31	消防長 橋口十七氏退職 (第3代)
4. 1	消防長 加藤光三郎氏就任 (第4代) 職員5名採用 職員合計89名
5. 25	総合整備計画プロジェクトチーム発足
10. 5	第7期救急救命士研修所入所
12. 21	南部消防署訓練場用地 (2,000㎡) 購入
平 7. 4. 1	職員4名採用 職員合計93名
4. 5	第1期救急救命九州研修所入所
6. 22	株式会社渡辺組から消防本部広報車寄贈
7. 14	総合整備計画調査特別委員会設置
8. 24	第1回総合整備計画調査特別委員会開会
12. 4	総合整備計画議決 (第2回定例会)
平 8. 3. 31	消防長 加藤光三郎氏退職 (第4代)
4. 1	消防長 遠矢三夫氏就任 (第5代)
6. 11	通信プロジェクト先進地研修 (宇佐地域消防組合・大牟田市消防本部)
9. 9	救急・防災総合訓練 (志布志町)
10. 1	消防職員委員会設置
平 9. 1. 10	南部消防署訓練塔完成
3. 31	消防長 遠矢三夫氏退職 (第5代)
4. 1	消防長 八久保絃鳳氏就任 (第6代) 職員4名採用 職員合計96名
5. 13	消防組合発足20周年記念式典開催
9. 9	救急・防災総合訓練 (輝北町)
平10. 3. 10	消防緊急通信指令室完成
3. 31	消防長 八久保絃鳳氏退職 (第6代)
4. 1	消防長 上野淳一氏就任 (第7代) 職員3名採用 職員合計99名
9. 9	救急・防災総合訓練 (松山町)
平11. 2. 15	管理者 桂次雄氏就任 (第5代)
4. 1	消防緊急通信指令室運用開始
4. 1	職員3名採用 職員合計102名
9. 9	救急・防災総合訓練 (大崎町)
平12. 3. 31	消防長 上野淳一氏退職 (第7代)
4. 1	消防長 佐々木良昭氏就任 (第8代) 職員4名採用 職員103名
9. 7	救急・防災総合訓練 (財部町)
平13. 2. 1	南部署に高規格救急車配備 (第1号)
4. 1	職員5名採用 職員合計107名
5. 15	鹿児島県総合防災訓練 (あすばる大崎)
11. 2	組合議会第2回定例会 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加 (佐賀県)
平14. 2. 1	北部署に高規格救急車配備 (第2号)

年 月 日	経	過
平14. 9. 5	曾於地区総合防災訓練 (末吉町)	
11. 6	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加 (鹿児島県)	
平15. 3. 31	消防長 佐々木良昭氏退職 (第8代)	
4. 1	消防長 重田嘉康氏就任 (第9代)	
9. 4	曾於地区総合防災訓練 (有明町)	
9. 30	3本部消防合同訓練 (大隅肝属・垂水市・大隅曾於)	
10. 8	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加 (宮崎県)	
平16. 1. 1	グループウェア・救急統計システム運用開始	
2. 1	財部分署に高規格救急車配備 (第3号)	
4. 1	職員1名採用 職員合計107名	
4. 13	第56期初任科入校1名	
8. 26	救助技術指導会全国大会出場1名 (兵庫県三木市)	
9. 8	曾於地区総合防災訓練 (大隅町)	
10. 6	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加 (熊本県)	
平17. 1. 26	輝北分署に高規格救急車配備 (第4号)	
4. 1	職員2名採用 職員合計108名	
6. 30	管理者 桂次雄氏退任 (第5代)	
7. 1	大隅町・財部町・末吉町合併「曾於市」発足	
8. 18	管理者 池田孝氏就任 (第6代)	
8. 25	救助技術指導会全国大会出場1名 (さいたま県)	
11. 10	第2回屋内消火栓操法大会	
平18. 1. 1	松山町・志布志町・有明町合併「志布志市」発足	
1. 1	輝北町が鹿屋市他2町と合併「鹿屋市」発足	
4. 1	職員3名採用 職員合計111名	
9. 5	曾於地区総合防災訓練 (志布志市志布志町)	
10. 21	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練 (福岡県)	
11. 10	第3回屋内消火栓操法大会	
平19. 3. 27	はしご車 (更新) 運用開始式	
3. 31	消防長 重田嘉康氏退職 (第9代) 職員3名退職	
4. 1	消防長 吉元信雄氏就任 (第10代)	
4. 1	職員3名採用 職員合計110名	
5. 27	曾於地区総合防災訓練 (曾於市財部町)	
8. 22	救助技術指導会全国大会1名出場 (はしご登はんの部 (東京都))	
10. 16	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練 (大分県中津市)	
11. 13	第4回屋内消火栓操法大会	
平20. 3. 31	輝北分署閉署式	
3. 31	消防長 吉元信雄氏退職 (第10代) 職員2名退職	
4. 1	消防長 仮屋正文氏就任 (第11代)	
4. 1	職員2名採用 職員合計104名	
4. 10	平成20年度鹿児島県消防長会春季総会 (志布志市志布志町)	
4. 11	第31回鹿児島県消防職員意見発表会 (志布志市志布志町)	
5. 7	新任消防長研修 消防長入校 (県消防学校)	
5. 21	新任消防長・学校長科 消防長入校 (消防大学校)	
8. 31	曾於地区総合防災訓練 (大崎町)	
11. 12	第5回屋内消火栓操法大会	
平21. 1. 5	北部署救助工作車更新 運用開始	
3. 31	職員1名退職	
4. 1	職員4名採用 職員合計107名	
4. 14	末吉救急分駐隊試行運用開始	
9. 2	「大隅曾於地区住宅用火災警報器設置推進対策本部」設置	
9. 5	曾於地区総合防災訓練 (志布志市松山町)	
10. 9	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練6名参加 (佐賀県佐賀市)	
10. 28	大崎救急分駐所建設着工	

年 月 日	経 過
平21. 11. 12	第6回屋内消火栓操法大会
11. 20	南部消防署災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）更新配備
12. 10	末吉救急分駐所建設着工
平22. 3. 24	末吉・大崎救急分駐所完成、引き渡し
3. 31	職員3名退職
4. 1	職員6名採用 職員合計110名
4. 1	末吉・大崎救急分駐所開所並びに運用開始
7. 23	消防本部人員搬送車更新配備
10. 1	携帯電話・IP電話位置情報通知システム導入及び消防緊急通信指令施設部分更新運用開始
10. 8	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練6名参加（鹿児島県薩摩川内市）
10. 20	山岳遭難救助研修1名入所（富山県国立登山研修所）
11. 12	第7回屋内消火栓操法大会
平23. 1. 12	北部消防署災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）更新配備 CAFS（圧縮空気発泡装置）搭載
3. 14	東北地方太平洋沖地震（3. 11）に伴う緊急消防援助隊派遣（～3. 22） 救助隊1隊5名、後方支援隊1隊3名の計8名が宮城県石巻市にて活動
3. 31	消防長 飯屋正文氏退職（第11代） 職員4名退職
平23. 4. 1	消防長 松永貞人氏就任（第12代）
4. 1	職員13名採用 職員合計119名
6. 27	曾於消防署起工式
7. 25	県防災航空センター研修2名（県防災航空センター）
9. 4	曾於地区総合防災訓練（曾於市末吉町）
10. 3	志布志消防署起工式
10. 20	県合同消防実務研修3名参加（鹿児島市消防総合訓練研修センター）
10. 26	県石油コンビナート等総合防災訓練
11. 4	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練10名参加（宮崎県宮崎市）
11. 11	第8回屋内消火栓操法大会
平24. 3. 31	職員4名退職
4. 1	職員6名採用 職員合計119名
4. 2	曾於消防署開署式
4. 24	志布志消防署開署式
5. 25	志布志消防署ヘリポート運用開始式
8. 27	第92期予防科1名入校（消防大学校）
9. 2	曾於地区総合防災訓練（志布志市有明町）
9. 16	消防吏員採用試験
10. 29	消防本部指揮車配備
11. 4	親子ふれあいフェスティバル（志布志消防署）
11. 17	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練5名参加（熊本県八代市）（～11.18）
12. 17	第2回危機管理・国民保護コース1名入校（消防大学校）
平25. 3. 31	職員3名退職
4. 1	職員3名採用 職員合計119名
4. 16	志布志消防署県知事視察
5. 9	第36回九州地区消防職員意見発表会1名出場（久留米市）
6. 13	消防本部庁舎起工式及び安全祈願祭
9. 1	曾於地区総合防災訓練（曾於市大隅町文化会館周辺）
9. 22	消防吏員採用試験
10. 23	第94期警防科1名入校（消防大学校）
11. 17	親子ふれあいフェスティバル in 志布志消防署
11. 24	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（沖縄県：救助工作車・本部指揮車）
12. 16	危機管理・国民保護コース1名入校（消防大学校）
12. 26	消防本部庁舎引渡式
平26. 3. 28	本部庁舎・通信指令施設・無線デジタル化運用開始式
3. 31	消防長 松永貞人氏退職（第12代） 職員5名退職

(3) 平成26年度経過

年 月 日	経 過
平26. 4. 1	消防長 小野四男氏就任 (第13代)
4. 1	鹿児島県防災航空隊職員1名派遣
4. 1	職員6名採用 職員合計119名
4. 7	第46期救急救命士研修1名入所 (東京研修所)
4. 8	第74期初任教育3名入校
4. 24	第17期操法審査員研修5名入校 (県消防学校)
7. 1	平成26年第2期指導救命士養成研修1名入所 (九州研修所)
7. 8	第11期中級幹部科2名入校 (県消防学校)
7. 17	第1回組合議会臨時会
7. 28	危機管理・国民保護コース1名入校 (消防大学校)
8. 6	甲種防火管理者資格取得講習会 (～8.7)
8. 12	決算監査
9. 1	第31期救急救命士研修1名入所 (九州研修所)
9. 5	消防職員委員会
9. 11	職員健康診断 (～9.12)
9. 21	消防吏員採用試験
10. 6	防災ヘリ研修2名 (県防災航空センター)
10. 8	第75期初任教育3名入校 (県消防学校)
10. 10	県合同実務研修3名参加 (鹿児島市消防総合訓練研修センター)
10. 15	第19期救助科2名入校 (県消防学校)
10. 23	県石油コンビナート等総合防災訓練
10. 30	鹿児島県防災航空隊との隊員投入訓練
10. 31	宿営・野営訓練 (志布志消防署)
11. 16	親子ふれあいフェスティバル in 曾於消防署
11. 22	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練5名参加 (福岡県久留米市)
11. 26	第3級陸上特殊無線技士受託養成課程
11. 27	第2回組合議会定例会
12. 2	職員一般教養 (太陽光発電の現状と今後の展望及び懸念される事項)
12. 3	第10期火災調査科2名入校 (県消防学校)
12. 8	平成26年度九州地区警防実務研修会 (福岡市消防学校)
12. 11	衛生委員会
平27. 1. 14	第18期救急科4名入校 (県消防学校)
2. 12	第1回組合議会定例会
2. 25	大崎救急分駐所高規格救急自動車更新配備
3. 4	NBCコース1名入校 (消防大学校)
3. 31	消防長 小野四男氏退職 (第13代) 職員5名退職

消防組合の現況

1. 消防組合の事務分掌
2. 消防職員
3. 消防機械
4. 通信施設
5. 消防財政



1. 消防組合の事務分掌

(1) 消防本部の事務分掌

総務課

① 庶務係

- ア 組合議会に関すること。
- イ 公印の保管に関すること。
- ウ 条例, 規則, 規程及び告示並びに公告式に関すること。
- エ 消防本部所管行政の総合調整に関すること。
- オ 例規集の編集に関すること。
- カ 文書の收受, 発送, 保存及び廃棄に関すること。
- キ 職員の職階, 任命, 分限及び懲戒に関すること。
- ク 職員の給与, 勤務時間及びその他勤務条件に関すること。
- ケ 職員の服務, 研修及び教養に関すること。
- コ 公務災害補償及び職員共済組合に関すること。
- サ 職員の衛生管理及び福利厚生に関すること。
- シ 職員の試験及び選考に関すること。
- ス 職員の人事記録に関すること。
- セ 消防職員委員会に関すること。
- ソ 事務分掌に関すること。
- タ 消防協会事務に関すること。
- チ 表彰に関すること。
- ツ その他, 他の係, 課の所掌に属さない事務の処理に関すること。

② 財政係

- ア 予算に関すること。
- イ 物品の購入, 出納, 保管及び処分に関すること。
- ウ 被服, 給与品及び貸与品に関すること。
- エ 給料, 賃金及び諸手当の支払に関すること。
- オ 決算に関すること。
- カ 組合財産の記録及び総括に関すること。
- キ 組合財産の取得及び処分に関すること。
- ク 消防本部庁舎その他財産の維持管理に関すること。
- ケ 所得税の源泉徴収及び县市町民税の特別徴収に関すること。
- コ 国県補助金に関すること。
- サ 組合債に関すること。
- シ 契約に関すること。

- ス 備品の使用管理に関すること。
- セ 不用品の処分に関すること。
- ソ 車両等の燃料に関すること。

警防課

① 通信指令係

- ア 災害並びに救急業務に係る受報及び出動指令に関すること。
- イ 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関すること。
- ウ 消防通信の計画, 運用及び改善に関すること。
- エ 通信施設設備の保全, 管理及び運用に関すること。
- オ 通信施設の改善及び研究に関すること。
- カ 火災警報に関すること。
- キ 気象情報に関すること。
- ク 各種警報, 情報及び非常招集の伝達に関すること。
- ケ 消防統計の入出力に関すること。
- コ その他消防通信に関すること。

② 警防係

- ア 課内庶務に関すること。
- イ 消防警備計画に関すること。
- ウ 災害現場の観察に関すること。
- エ 非常招集に関すること。
- オ 各種訓練の計画に関すること。
- カ 消防水利及び地理に関すること。
- キ 救助業務に関すること。
- ク 水防計画に関すること。
- ケ 気象情報及び警報発令に関すること。
- コ 相互応援協定に関すること。
- サ 火災及びその他の災害の調査に関すること。
- シ 火災以外の災害調査及び統計に関すること。
- ス リ災証明に関すること。
- セ 消防通信に関すること。
- ソ 通信施設整備の保全, 管理及び運用に関すること。
- タ 通信施設の改善及び研究に関すること。
- チ 消防機械器具の整備及び管理に関すること。

- ツ 消防機械器具の研究及び改善に関すること。
 - テ 消防団との連携に関すること。
 - ト 統計、調査及び報告に関すること。
 - ナ その他警防課の他の係の所掌に属さないこと。
- ③ 救急係
- ア 救急業務に関すること。
 - イ 救急統計及び報告に関すること。
 - ウ 医師会及び医療機関等との連絡調整に関すること。
 - エ メディカルコントロール協議会に関すること。
 - オ 応急手当の普及啓発に関すること。
 - カ 職員の救急訓練に関すること。
 - キ 患者等搬送事業の指導及び認定に関すること。
 - ク 救急の応援協定に関すること。
 - ケ 救急告示病院指定の意見書に関すること。
 - コ その他救急に関すること。

予防課

- ① 予防係
- ア 課内庶務に関すること。
 - イ 防火管理者の指導及び連携に関すること。
 - ウ 火災予防査察に関すること。
 - エ 建築同意事務に関すること。
 - オ 火災予防の企画に関すること。
 - カ 広報活動及び火災予防運動に関すること。
 - キ 自衛消防の指導育成に関すること。
 - ク 旅館、ホテルの意見書の交付に関すること。
 - ケ 消防用設備等の指導に関すること。
 - コ 防火対象物の表示及び公表に関すること。
 - サ 防火協力団体に関すること。
 - シ 統計、調査及び報告に関すること。
 - ス 各種証明に関すること。
 - セ その他一般火災予防に関すること。
 - ソ その他予防課の他の係の所掌に属さないこと。
- ② 危険物係
- ア 危険物の規制に関すること。
 - イ 少量危険物の規制に関すること。
 - ウ 指定可燃物の規制に関すること。
 - エ 液化石油ガス及び高圧ガスの保安指導に関すること。
 - オ 液化石油ガス販売事業許可の意見書交付に関すること。
 - カ 火薬類取締法による煙火の消費の許可その他に関すること。
 - キ 危険物取扱者及び保安監督者に関すること。
 - ク 防火協力団体に関すること。
 - ケ 統計、調査及び報告に関すること。

(2) 消防署等の事務分掌

- ① 庶務係
- ア 職員の服務及び規律に関すること。
 - イ 文書の收受及び整理保存に関すること。
 - ウ 予算に関すること。
 - エ 庁舎の維持管理に関すること。
 - オ 備品の使用管理に関すること。
 - カ 物品の取扱いに関すること。
 - キ その他署の庶務に関すること。
- ② 警防係
- ア 火災の予防、警戒及び防ぎよ並びにこれらに必要な措置に関すること。
 - イ 救急、救助業務の実施に関すること。
 - ウ 水防業務に関すること。
 - エ 消防の特別警戒に関すること。
 - オ その他の災害の防ぎよに関すること。
 - カ 消防職員の教養に関すること。
 - キ 地理、水利の調査に関すること。
 - ク 通信施設設備の保全、管理及び運用に関すること。
 - ケ 消防機械装備の管理及び保全に関すること。
 - コ 火災及びその他の災害の調査に関すること。
 - サ り災証明及びその他の証明に関すること。
 - シ 火災報告及び統計に関すること。
 - ス 消防団に関すること。
 - セ 各種訓練に関すること。
 - ソ その他の警防係の分掌を適当とする事項
- ③ 予防係
- ア 防火思想の普及宣伝に関すること。
 - イ 少量危険物及び指定可燃物等の規制に関すること。
 - ウ 火薬類取締法に係る煙火の消費に関すること。(煙火の消費の許可等に係る事務を除く。)
 - エ 各種届出の受理及びこれに係る警戒に関すること。
 - オ 建築物の同意に関すること。
 - カ 予防査察に関すること。
 - キ 消防用設備等の設置、維持及び管理に関すること。
 - ク 防火管理に関すること。
 - ケ 火災の調査に関すること。
 - コ 消防統計及び広報に関すること。
 - サ 自衛消防の指導育成に関すること。
 - シ 幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ等の自主防災組織の指導育成に関すること。
 - ス その他予防係の分掌を適当とする事項

2. 消 防 職 員

(1) 消防職員の配置状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

所属別	階級別	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務職員	計
消防本部	消 防 長	1								1
	次 長		1							1
	総 務 課		1	1	1	1			1	5
	警 防 課 (通信指令室含)		1	3	3	4	1			12
	予 防 課				2					2
	鹿児島県防災航空隊派遣				1					1
	本 部 付 (研修・入校予定)			1		1		3		5
小 計		1	3	5	7	6	1	3	1	27
曾於消防署	署 長		1							1
	副署長兼庶務係長			1						1
	予防係長兼住警器担当			1						1
	小 隊 長			1	1					2
	副 小 隊 長				4					4
	消防・救急・救助隊長				1					1
	分 隊 長					8				8
	副 分 隊 長					2				2
	隊 員						6	8		14
小 計		1	3	6	10	6	8		34	
志布志消防署	署 長		1							1
	副署長兼庶務係長			1						1
	予防係長兼住警器担当			1						1
	小 隊 長			1	1					2
	副 小 隊 長				4					4
	消防・救急・救助隊長				1					1
	分 隊 長					5				5
	副 分 隊 長					3				3
	隊 員						5	11		16
小 計		1	3	6	8	5	11		34	
財部分署	分 署 長			1						1
	副 分 署 長				2					2
	隊 長				2					2
	分 隊 長					1				1
	副 分 隊 長						1	2		3
	隊 員							2		2
小 計			1	4	1	1	2		9	
末吉救急分駐所	分 駐 所 長			1						1
	分駐所長代理				1					1
	隊 長				1					1
	分 隊 長					2				2
	副 分 隊 長									
	隊 員					(2)		3		3
小 計			1	2	2		3		8	
大崎救急分駐所	分 駐 所 長			1						1
	分駐所長代理				1					1
	隊 長									
	分 隊 長					3				3
	副 分 隊 長									
	隊 員					(2)	1	2		3
小 計			1	1	3	1	2		8	
合 計		1	5	14	26	30	14	29	1	120

() については、兼務者の数を表す。定数外(鹿児島県防災航空隊派遣)1名を含む。

(2) 消防職員の階級別年齢状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

年 齢	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務職員	総 数								
										1	2	3	4	5	6	7	
18歳							1		1	■							
19歳																	
20歳							1		1	■							
21歳							3		3	■	■						
22歳							6		6	■	■	■					
23歳							5		5	■	■	■					
24歳							1	4	5	■	■	■					
25歳							6		6	■	■	■	■				
26歳					1	2	1		4	■	■	■					
27歳						3	1		4	■	■	■					
28歳						3	1		4	■	■	■					
29歳						2			2	■	■						
30歳					2	2			4	■	■	■					
31歳					4				4	■	■	■					
32歳					1	1			2	■	■						
33歳					4				4	■	■	■					
34歳				1	2				3	■	■	■					
35歳					2				2	■	■						
36歳					3				3	■	■	■					
37歳				1	3				4	■	■	■					
38歳				1	1				2	■	■						
39歳					3				3	■	■	■					
40歳				2	4				6	■	■	■	■				
41歳				2					2	■	■						
42歳				5					5	■	■	■	■				
43歳				1					1	■							
44歳				1					1	■							
45歳																	
46歳				2					2	■	■						
47歳				3					3	■	■	■					
48歳			1	1					2	■	■						
49歳				2					2	■	■						
50歳				2					2	■	■						
51歳				2					2	■	■						
52歳			2					1	3	■	■	■					
53歳			3						3	■	■	■					
54歳			2						2	■	■						
55歳		1							1	■							
56歳		1	2						3	■	■	■					
57歳	1		3						4	■	■	■	■				
58歳		2							2	■	■						
59歳		1	1						2	■	■						
合 計	1	5	14	26	30	14	29	1	120								

(3) 特殊技能資格者の状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

免許の種別	階級	司令長 以上	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	計	備 考
	職員数	6	14	26	30	14	29		
救 急 救 命 士			5	17	14	2	10	48	
衛 生 管 理 者		3	3					6	
危 険 物 取 扱 者	乙	1	4	16	26	9	9	65	
	丙			3	2			5	
消 防 設 備 士	甲			2				2	
	乙			4	4	1	2	11	
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察	1		4	10	6	1	22	
	消 防 用 設 備 等	1	1	4	3	2		11	
	危 険 物	1		3	3			7	
運 転	大 型	4	11	24	28	13	9	89	
	中 型		1	2	1		2	6	
	大 特			1	2		1	4	
	牽 引			1				1	
フォークリフト運転技能		1			2			3	
一級陸上特殊無線技師				1		1		2	
二級陸上特殊無線技師					2	1	2	5	
三級陸上特殊無線技師		2	5	22	23	7	15	74	
四級アマチュア無線			5	3	2			10	
一級小型船舶操縦士			1					1	
二級小型船舶操縦士			3	3	8			14	
潜 水 士		1	3	8	8	4	4	28	
第二種酸素欠乏危険作業主任者			1	1	1	1	1	5	
特定化学物質等作業主任者			4	18	5	1		28	
二 級 建 築 士						1		1	
電 気 工 事 士				1				1	
ガ ス 溶 接 技 能		2	1	5	7			15	
ア ー ク 溶 接 技 能					1	1		2	
小型ボイラー取扱技能				2	1			3	
玉 掛 技 能		1	4	12	18	5	3	43	
小型移動式クレーン運転技能		1	3	13	23	6	4	50	
計		19	55	170	194	61	63	562	

(4) 消防職員研修状況

(平成27年4月1日現在)

研修科目		年度	平成21 年度以前 の実績	平成22 年度	平成23 年度	平成24 年度	平成25 年度	平成26 年度	計
消防 大学 校	新任消防長・学校長科		1						1
	上級幹部科		1						1
	警防科		3				1		4
	予防科		4		1	1			6
	救急科		3						3
	救助科		8	1				1	10
	火災調査科		10						10
	緊急消防援助隊教育課							1	1
	警防業務リーダー講習						2	1	3
	危機管理・防災教育科		5	1	1	1	1	1	10
鹿 児 島 県 消 防 学 校	初任教育		122	6	8	7	3	6	152
	救急Ⅰ課程		83						83
	救急Ⅱ課程		41						41
	救急科(救急標準課程)		53	3	3	4	4	4	71
	気管挿管講習		16						16
	応急手当指導員講習Ⅰ		15						15
	警防科		18						18
	予防科		19						19
	予防課程		3						3
	査察課程		1						1
	予防査察科		19		3		2		24
	火災調査課程		19			2		2	23
	無線科		47						47
	救助科		33	3	3	2	2	2	45
	はしご車研修		4						4
	操法審査員研修		72	8		8		5	93
	初級幹部科		34		3		3		40
中級幹部科		18			3		2	23	
新任消防長研修		1						1	
九州地区警防実務講習会		8					1	9	
救急救命研修所		27	2	2	2	2	2	37	
指導救命士養成研修							1	1	
県防災航空センター研修		16	2	2	2	2	2	26	
合計		704	26	26	32	22	31	841	

3. 消 防 機 械

(1) 消防用車両

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

種 別	区 分	配備署所	車名及び年式	型 式	排気量	総重量	ポンプ構造 そ の 他	備 考
水槽付消防ポンプ車	(1号)	曾於署	日野23年	BDG-GX7 JGWA改	6.40	9,500	ME-5	鹿児島831 ひ 119
〃	(2号)	志布志署	日野22年	BDG-GX7 JGWA改	6.40	9,210	GM23	鹿児島831 つ 119
小型動力ポンプ付積載車	(3号)	財部分署	三菱8年	KC-FE 507B	4.21	4,570	シバウラ TF-30MES	鹿児島88 す 64-36
救助工作車	(1号)	曾於署	日野20年	BDG-GX7 JGWA改	6.40	10,640		鹿児島831 そ 119
〃	(2号)	志布志署	日野12年	KK-GD1J GDA	7.96	8,290		鹿児島800 は 95
はしご車		志布志署	イビコ19年	F4AE0681A	5.88	15,230		鹿児島800 は 989
救急車	(1号)	曾於署	日産24年	CBF-FPW GE50改	3.49	3,295	高規格	鹿児島830 せ 12-01
〃	(2号)	曾於署	日産19年	ABF-FPW GE50改	3.49	3,275	高規格	鹿児島830 せ 99
〃	(4号)	末吉救急分駐所	トヨタ25年	CBF-TRH 226S	2.69	3,215	高規格	鹿児島800 す 45-36
〃	(5号)	財部分署	日産22年	CBF-FPW GE50改	3.49	3,325	高規格	鹿児島830 せ 20-10
〃	(6号)	志布志署	日産24年	CBF-FPW GE50改	3.49	3,295	高規格	鹿児島830 さ 12-02
〃	(7号)	志布志署	日産16年	TC-FPW GE50改	3.49	3,315	高規格	鹿児島830 ふ 119
〃	(9号)	大崎救急分駐所	トヨタ27年	CBF-TRH 226S	2.69	3,185	高規格	鹿児島830 さ 20-15
非常用救急車	(3号)	曾於署	トヨタ15年	TC-VCH 38S	3.37	3,165	高規格	鹿児島800 さ 63-92
〃	(8号)	志布志署	日産13年	GE-FLW GE50改	3.49	3,275	高規格	鹿児島800 さ 38-24
指揮車	(1号)	本部	トヨタ24年	CBF-TRH 221K	2.69	3,075		鹿児島88 す 42-47
〃	(2号)	曾於署	日産8年	E-PNW10	1.99	1,665		鹿児島800 に 28-99
〃	(3号)	志布志署	ホンダ9年	E-RD1	1.97	1,695		鹿児島88 す 80-31
本部連絡車		本部	トヨタ26年	DAA-ZVW	1.79	1,585		鹿児島300 も 75-84
人員搬送車		本部	トヨタ22年	CBA-TRH 214W	2.69	2,500		鹿児島300 ほ 97-03
査察車		本部	スバル26年	DBA-SJ5	1.99	1,745		鹿児島300 も 75-89
出張公用車		本部	スズキ20年	CBA-MH22S	0.65	1,120		鹿児島580 ち 27-35
資器材搬送車		志布志署	スバル21年	EBD-TT2	0.65	1,260		鹿児島480 け 77-00

(2) 特殊機械

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

品名	内 容	曾 於 署	財 部 分 署	未 吉 救 急 分 駐 所	志 布 志 署	大 崎 救 急 分 駐 所	計
消 防 ホ ー ス	40mm	14	10		6		30
消 防 ホ ー ス	50mm	26	18		33		77
消 防 ホ ー ス	65mm	46	3		42		91
空 気 呼 吸 器		15	3		11		29
酸 素 呼 吸 器		5					5
簡 易 呼 吸 器		2					2
空 気 呼 吸 器 用 ボ ン ベ		33	10		31		74
救 急 用 酸 素 ボ ン ベ	2ℓ・3.5ℓ・10ℓ	23	12	14	23	12	84
耐 電 衣 服		6			1		7
耐 熱 服		2					2
化 学 防 護 服		2					2
陽 圧 式 化 学 防 護 服		5					5
放 射 線 防 護 服		2					2
除 染 シ ャ ワ ー		1					1
生 物 剤 検 知 器 一 式		1					1
救 命 索 発 射 銃		1			1		2
エ ア ー フ ォ ー ム	消火薬剤	31			10		41
エ ン ジ ン カ ッ タ ー	スチール 350	1			1		2
発 電 機	車載用	2	1		4		7
ホ ー ス 背 負 器	3本入	1			1		2
ポ ー ト パ ワ ー 一 式		1	1		1		3
チ ャ ー ジ ン グ ソ ー		1	1		1		3
チ ル ホ ー ル ン		1	1		2		4
ス ロ ー ダ ン		1			2		3
三 連 は し ご		2			2		4
か ぎ 付 は し ご		1			2		3
ワ イ ヤ ー は し ご		1			1		2
張 力 計		1			1		2
ガ ス 検 知 器		1			1		2
マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	一式	1			1		2
空 気 式 救 助 マ ッ ト		1			1		2
油 圧 ス プ レ ッ ダ ー		1			1		2
油 圧 切 断 機		1			1		2
油 圧 ポ ン プ		1			1		2
手 動 式 油 圧 ポ ン プ					1		1
酸 素 溶 断 機		1			1		2
マ ン ホ ー ル 救 助 器 具		1			2		3
空 気 鋸	一式	1					1
削 岩 機		1					1
削 岩 機	手動式	1			1		2
ハ ン マ ー ド リ ル		1					1
送 排 風 機		1			1		2
鉄 筋 カ ッ タ ー					1		1
携 帯 警 報 機		5			10		15
防 毒 マ ス ク		8	3	3	8	3	25
登 山 器 具	一式	2					2
簡 易 画 像 探 索 装 置	ファイバースコープ	1					1
半 自 動 式 除 細 動 器		3	1	1	3	1	9
自 動 体 外 式 除 細 動 器	二相波形式						
自 動 体 外 式 除 細 動 器	AED	3			4		7
A E D ト レ ー ナ ー		6	2	2	6	2	18
輸 液 ポ ン プ		1	1		2	1	5
バ ッ ク ボ ー ド		3	1	2	3	1	10
気 道 確 保 用 資 機 材		4	1	1	1	1	8
人 工 蘇 生 器	ミニットマンデマンドバルブ	2	1	1	3		7
マ ジ ッ ク ギ ッ プ ス		4	1	1	3	1	10
ス ケ ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー		4	1	1	5	1	12
万 能 吸 引 器		4	1	1	4	1	11
レ サ シ ア ン		9	4	4	6	4	27
自 動 心 マ ッ サ ー ジ		2	1	1	3	1	8
心 電 図 等 監 視 モ ニ タ ー		3	1	1	3	1	9
ア ネ ロ イ ド 血 圧 計		4	2	2	4	1	13
搬 送 用 保 育 器	V-80TRアトム	1					1
滅 菌 器		2	1		1		4
プ ロ ジ ェ ク タ ー 一 式	EPSON	1					1
潜 水 器 具 一 式					16		16
水 中 送 受 信 機					1		1
水 中 受 信 機					7		7
ウ エ ッ ト ス ー ツ					16		16
ゴ ム ボ ー ト	船外機用, それ以外	1			1		2
船 外 機					1		1
エ ア ー テ ン ト	一式	1			1		2

4. 通 信 施 設

(1) 通信施設の機器構成

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

設置場所	機器名称	設置場所	機器名称
通 信 指 令 室	1 指令系装置 (1) 指令制御装置 (2) 非常用指令制御装置 (3) 通信指令台 (4) 防災無線等集中制御装置 2 情報系装置 (1) 自動出動指定装置 (2) 地図等検索装置 (3) データ修正装置 (4) 指令電送送信装置 (5) 指令音声合成装置 (6) 防災無線音声合成装置 (7) 災害状況等自動案内装置 (8) DBX 装置 (9) 表示盤制御装置 (10) 多目的情報表示盤 (70IC) (11) 車両運用表示盤 (42IC×2) (12) 支援情報表示盤 (42IC×2) (13) 車両運用管理装置 (14) 車両運用端末装置 (15) 監視カメラ装置 (16) メインサーバ (17) 予備サーバ (18) 経路検索サーバ (19) 統合型位置情報サーバ 3 無線系装置 (1) 無線回線制御装置 (2) 無線統制台 (3) 基地局無線装置 ア 基本架 イ 増設架 (4) 空中線共用器 (5) 同軸 SPD (6) 回線多重化装置 (7) 簡易多重無線通信装置 (8) 管理監視制御装置 (9) 遠方監視装置 (10) 被遠方監視装置 (11) 空中線 ア パラボラアンテナ (1.2φ) イ 2段コーリニアアンテナ	曾 於 消 防 署	1 指令系装置 (1) 署所端末装置 (2) 駆込み通報用電話 2 情報系装置 (1) 指令電送出力装置 (2) 地図等検索装置 3 無線系装置 (1) 車載型移動局無線装置 (2) 携帯型移動局無線装置 (3) 可搬型移動局無線装置
		志 布 志 消 防 署	1 指令系装置 (1) 署所端末装置 (2) 駆込み通報用電話 2 情報系装置 (1) 指令電送出力装置 (2) 地図等検索装置 3 無線系装置 (1) 車載型移動局無線装置 (2) 携帯型移動局無線装置 (3) 可搬型移動局無線装置 (4) 卓上型可搬無線装置 (5) 空中線 反射素子付き 2段コーリニアアンテナ
		財 部 分 署	1 指令系装置 (1) 署所端末装置 (2) 駆込み通報用電話 2 情報系装置 (1) 指令電送出力装置 (2) 地図等検索装置 3 無線系装置 (1) 車載型移動局無線装置 (2) 携帯型移動局無線装置 (3) 卓上型可搬無線装置 (4) 空中線 反射素子付き 2段コーリニアアンテナ
霧 岳 基 地 局	1 無線系装置 (1) 基地局無線装置 ア 基本架 イ 増設架 (2) 空中線共用器 (3) 同軸 SPD (4) 回線多重化装置 (5) 簡易多重無線通信装置 (6) 管理監視制御装置 (7) 被遠方監視装置 (8) 空中線 ア パラボラアンテナ (1.2φ) イ 反射素子付き 2段コーリニアアンテナ	末 吉 救 急 分 駐 所	1 指令系装置 (1) 署所端末装置 (2) 駆込み通報用電話 2 情報系装置 (1) 指令電送出力装置 (2) 地図等検索装置 3 無線系装置 (1) 車載型移動局無線装置 (2) 携帯型移動局無線装置 (3) 卓上型受令器 (4) 空中線 ホイップ型アンテナ
		大 崎 救 急 分 駐 所	

(2) 大隅曾於地区消防組合無線局配備状況(デジタル周波数)

ア 消防波 1 (FH) (FL) イ 消防波 2 (FH) (FL) ウ 主運用波 (FH) (FL)
 エ 統制波 1 (FH) (FL) オ 統制波 2 (FH) (FL) カ 統制波 3 (FH) (FL)

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

所 属	無線局種 別	設 置 場 所	呼 出 し 名 称	空 中 線 電 力 (W)	消 防 波 1	消 防 波 2	主 運 用 波	統 制 波 1 ~ 3
消 防 本 部	固定局 基地局	通信指令室	そおしょうほんぶ	10	○	○	○	○
	車載型 移動局	指 揮 車	そおしょう 61	10	○	○	○	○
		連 絡 車	そおしょう 62	10	○	○	○	○
		人員搬送車	そおしょう 63	10	○	○	○	○
		査 察 車	そおしょう 64	10	○	○	○	○
携帯型 移動局		そおしょう 601	5	○	○	○	○	
霧 岳	固定局 基地局	霧 岳 局 舎	そおしょうきりだけ	10	○	○	○	○
曾 於 消 防 署	車載型 移動局	指 揮 車	そおしょう 11	10	○	○	○	○
		タ ン ク 車	そおしょう 12	10	○	○	○	○
		工 作 車	そおしょう 13	10	○	○	○	○
		救急 1 号車	そおしょう 14	10	○	○	○	○
		救急 2 号車	そおしょう 15	10	○	○	○	○
		非常用救急車	そおしょう 16	10	○	○	○	○
	携帯型 移動局		そおしょう 101	5	○	○	○	○
			そおしょう 102	5	○	○	○	○
			そおしょう 103	5	○	○	○	○
			そおしょう 104	5	○	○	○	○
			そおしょう 105	5	○	○	○	○
			そおしょう 106	5	○	○	○	○
			そおしょう 107	5	○	○	○	○
			そおしょう 108	5	○	○	○	○
			そおしょう 109	5	○	○	○	○
	そおしょう 110	5	○	○	○	○		
可搬型 移動局	指揮所可搬	そおしょう 111	10	○	○	○	○	
末 吉 分 駐 所	車載型 移動局	救 急 車	そおしょう 21	10	○	○	○	○
	携帯型 移動局		そおしょう 201	5	○	○	○	○

財 部 分 署	可搬型 移動局	卓 上 移 動	そおしょう 3	10	○	○	○	○
		車載型 移動局	タ ン ク 車	そおしょう 31	10	○	○	○
	救 急 車		そおしょう 32	10	○	○	○	○
	携帯型 移動局		そおしょう 301	5	○	○	○	○
			そおしょう 302	5	○	○	○	○
			そおしょう 303	5	○	○	○	○
志布志 消防署	可搬型 移動局	卓 上 移 動	そおしょう 4	10	○	○	○	○
		指 揮 車	そおしょう 41	10	○	○	○	○
		タ ン ク 車	そおしょう 42	10	○	○	○	○
		工 作 車	そおしょう 43	10	○	○	○	○
		梯 子 車	そおしょう 44	10	○	○	○	○
		資機材搬送	そおしょう 45	10	○	○	○	○
		救 急 車	そおしょう 46	10	○	○	○	○
		救 急 車	そおしょう 47	10	○	○	○	○
	非常用救急車	そおしょう 48	10	○	○	○	○	
	携帯型 移動局		そおしょう 401	5	○	○	○	○
			そおしょう 402	5	○	○	○	○
			そおしょう 403	5	○	○	○	○
			そおしょう 404	5	○	○	○	○
			そおしょう 405	5	○	○	○	○
			そおしょう 406	5	○	○	○	○
			そおしょう 407	5	○	○	○	○
			そおしょう 408	5	○	○	○	○
			そおしょう 409	5	○	○	○	○
			そおしょう 410	5	○	○	○	○
そおしょう 411	5	○	○	○	○			
可搬型 移動局	指揮所可搬	そおしょう 412	10	○	○	○	○	
大 崎 分駐所	車載型 移動局	救 急 車	そおしょう 51	10	○	○	○	○
	携帯型 移動局		そおしょう 501	5	○	○	○	○

(3) 大隅曾於地区消防組合無線局配備状況(アナログ周波数)

ア 市町村波(組合波) 149.13MHz イ 県内共通波 148.21MHz
 ウ 全国共通波1 150.73MHz エ 全国共通波2 148.75MHz
 オ 全国共通波3 154.15MHz

(平成27年4月1日現在)

所属	無線局種別	設置場所	呼出し名称	略称	空中線電力(W)	組合波	県内波	全国波1	全国波2~3
消防本部	固定局 基地局	通信指令室	しょうぼうおおすみ		10	○	○	○	○
	携帯型 移動局		しょうぼうおおすみ19		5	○	○	○	○
			しょうぼうおおすみ21		5	○	○	○	○
霧岳	固定局 基地局	霧岳局舎	しょうぼうきりだけ		10	○			
曾於 消防署	携帯型 移動局		しょうぼうそお11		5	○	○	○	○
			しょうぼうそお12		5	○	○	○	○
			しょうぼうそお13		5	○	○	○	
			しょうぼうそお14		5	○	○	○	○
			しょうぼうそお15		5	○	○	○	○
			しょうぼうそお16		5	○	○	○	○
			きゅうきゅうそお11		5	○	○	○	○
			きゅうきゅうそお12		5	○	○	○	
末吉 分駐所	携帯型 移動局		きゅうきゅうすえよし11		5	○	○	○	○
財部分 署	携帯型 移動局		しょうぼうたからべ11		5	○	○	○	○
			しょうぼうたからべ12		5	○	○	○	○
			しょうぼうたからべ13		5	○	○	○	
志布志 消防署	携帯型 移動局		しょうぼうしぶし11		5	○	○	○	○
			しょうぼうしぶし12		5	○	○	○	○
			しょうぼうしぶし13		5	○	○	○	○
			しょうぼうしぶし14		5	○	○	○	○
			しょうぼうしぶし15		5	○	○	○	○
			きゅうきゅうしぶし11		5	○	○	○	○
			きゅうきゅうしぶし12		5	○	○	○	○
大崎 分駐所	携帯型 移動局		きゅうきゅうおおさき11		5	○	○	○	○

5. 消 防 財 政

(1) 平成24・25・26年度決算及び平成27年度予算の概況

ア 歳 入

款・項・目	平成27年度 当初予算額 (円)	平成26年度 決算(見込)額 (円)	平成25年度 決算額 (円)	平成24年度 決算額 (円)
1. 分担金及び負担金	1,011,413,000	989,309,000	1,104,419,000	1,042,024,000
2. 使用料及び手数料	800,000	1,521,650	1,791,000	1,167,450
3. 国庫支出金	13,501,000	-	138,579,000	-
4. 県支出金	756,000	200,000	200,000	191,100
5. 財産収入	78,000	63,934	400,825	392,870
6. 繰入金	42,358,000	52,531,799	155,540,000	7,786,000
7. 繰越金	3,000,000	3,644,861	3,428,152	3,343,218
8. 諸収入	9,938,000	10,716,600	9,760,607	9,808,623
9. 組合債	25,900,000	8,400,000	302,100,000	15,000,000
歳入合計	1,107,744,000	1,066,387,844	1,716,218,584	1,079,713,261

イ 歳 出

款・項・目	節	平成27年度 当初予算額 (円)	平成26年度 決算(見込)額 (円)	平成25年度 決算額 (円)	平成24年度 決算額 (円)	
1. 議会費		325,000	271,793	295,762	272,850	
2 議会費	3 議会費	1 報酬	186,000	186,000	187,834	186,000
		9 旅費	130,000	77,793	103,128	83,010
		12 役務費	9,000	8,000	4,800	3,840
2. 総務費		7,962,000	25,352,261	27,406,554	2,864,405	
1 総務 管理費	1 一般 管理費		7,920,000	25,314,799	27,372,484	2,827,387
		1 報酬	108,000	108,000	92,000	108,000
		9 旅費	359,000	411,406	454,466	335,062
		10 交際費	48,000	9,000	28,500	15,300
		19 負担金、補助 及び交付金	361,000	364,450	350,800	354,300
	25 積立金	5,078,000	22,870,013	24,846,796	377,270	
2 厚生 福利費	13 委託料	1,966,000	1,551,930	1,599,922	1,637,455	

款・項・目			節	平成27年度 当初予算額 (円)	平成26年度 決算(見込)額 (円)	平成25年度 決算額 (円)	平成24年度 決算額 (円)
	2 監査 委員費			42,000	37,462	34,070	37,018
		1 監査 委員費	1 報 酬	22,000	22,000	21,000	22,000
			9 旅 費	20,000	15,462	13,070	15,018
3. 消 防 費				1,084,423,000	1,022,320,728	1,670,026,684	1,060,440,180
				1,084,423,000	1,022,320,728	1,670,026,684	1,060,440,180
1 消防費		1 常備 消防費	2 給 料	414,733,000	420,142,507	403,053,079	426,359,043
			3 職員手当等	325,966,000	319,910,106	314,898,014	361,350,708
			4 共済費	156,135,000	147,815,488	140,196,470	147,278,215
			7 賃 金	1,008,000	924,000	924,000	907,200
			8 報償費	202,000	113,929	219,616	122,833
			9 旅 費	11,317,000	10,315,924	9,088,303	10,845,874
			11 需用費	34,701,000	42,377,163	30,391,497	30,059,669
			12 役務費	20,383,000	17,391,164	12,085,060	11,653,849
			13 委託料	22,330,000	5,085,748	9,976,155	22,099,772
			14 使用料及 び賃借料	3,233,000	3,222,679	2,820,094	2,095,642
			15 工事請負費	-	-	-	315,000
			16 原材料費	388,000	213,185	176,889	72,918
			18 備品購入費	8,059,000	11,576,152	14,835,167	41,593,297
			19 負担金,補助 及び交付金	5,232,000	4,900,562	4,707,340	5,151,160
		22 補償,補填 及び賠償金	-	7,000	346,500	-	
		27 公課費	549,000	517,000	475,400	535,000	
		2 消防 施設費	12 役務費	-	-	76,000	-
			13 委託料	-	-	8,347,500	-
			15 工事請負費	-	-	717,409,600	-
			18 備品購入費	80,187,000	37,808,121	-	-
4. 公 債 費				12,034,000	12,091,700	10,844,723	9,207,674
				12,034,000	12,091,700	10,844,723	9,207,674
1 公債費		1 元金	23 償還金,利子 及び割引料	10,386,000	10,671,504	10,607,029	8,987,690
		2 利子	23 償還金,利子 及び割引料	1,648,000	1,420,196	237,694	219,984
5. 予 備 費				3,000,000	-	-	-
歳 出 合 計				1,107,744,000	1,060,036,482	1,708,573,723	1,072,785,109

予 防 業 務

1. 防 火 対 象 物 ・ 査 察 等
2. 建 築 確 認 同 意 事 務
3. 防 火 管 理 に つ い て
4. 危 険 物 関 係 事 務
5. 広 報
6. 防 火 ク ラ ブ の 状 況



1. 防火対象物・査察等

(1) 市町別防火対象物数

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

項目	市町別		計	曾 於 市			志 布 志 市		曾於郡 大崎町	査察回数	
				大隅町	財部町	末吉町	松山町	志布志町			有明町
1	イ	劇場等	2					1	1		
	ロ	集会場等	99	19	17	16	7	14	11	15	
2	イ	キャバレー等									
	ロ	遊技場等	11	2		3		4		2	
	ハ	風営法店舗等									
	ニ	カラオケ等	2	1					1		
3	イ	料理店等	1					1		1	
	ロ	飲食店	57	9	6	13		18	2	9	
4		百貨店等	146	30	9	34	4	34	14	21	
5	イ	旅館等	19	2		5	1	8	1	2	
	ロ	共同住宅等	297	48	11	36	5	142	38	17	
6	イ	病院等	71	7	6	20	2	17	9	10	
	ロ	老人短期入所施設等	82	12	7	19	5	14	10	15	
	ハ	老人デイサービスセンター等	82	12	3	18	4	15	16	14	
	ニ	特別支援学校等	6	1		1		2	1	1	
7		学校等	218	38	15	44	14	44	26	37	
8		図書館等	9	1	1	2	1	1	2	1	
9	イ	蒸気浴場等									
	ロ	一般浴場	4	1	1	1			1		
10		車両停車場	1					1			
11		神社等	30	3	5	5	3	10	2	2	
12	イ	工場等	572	52	69	106	24	119	98	104	
	ロ	スタジオ等									
13	イ	車庫等	53	7	3	13	4	17	5	4	
	ロ	特殊格納庫									
14		倉庫	361	40	33	57	13	134	40	44	
15		前各項以外	1,077	233	61	285	20	127	98	253	
16	イ	特定用途複合	159	17	13	21	6	66	8	28	
	ロ	イ以外複合	67	10	3	10	1	25	4	14	
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		文化財									
18		アーケード									
合 計			3,426	545	263	709	114	814	388	593	940

特定防火対象物

(2) 中高層建物の状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

区分	市町別						曾於郡 大崎町	合 計
	曾 大隅町	於 財部町	市 末吉町	志 松山町	布 志布志町	志 有明町		
3 階	40	9	29	8	81	17	19	203
4 〃	9	5	14	1	32	7	6	74
5 〃	2				25	1	3	31
6 階以上					27			27
計	51	14	43	9	165	25	28	335
15 m 以上	4	3	8	1	40	4	11	71
20 m 以上	1	1	3	1	50	1	2	59
計	5	4	11	2	90	5	13	130

(3) 火災予防に関する各種届出等の状況

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

区 分	件 数
少量危険物貯蔵・取扱い届出	28
炉, かまど, ボイラー設置届出	12
火災とまぎらわしい煙又は火煙を発生おそれのある行為の届出	183
煙火打上げ仕掛け届出	153
催物開催届出	4
液化石油ガスに関する意見書交付申請書	
防火安全性に関する通知書交付申請書	1
工事整備対象設備等着工届出	65
消防用設備等設置届出	163
消防用設備等点検結果報告書	881
消防用設備等緩和願書	3
防火管理者選任(解任)届出	120
消防計画作成(変更)届出	167
水素ガスを充填する気球の設備届出	
防火対象物使用開始届出	85
発電, 変電, 蓄電池設備設置届出	19
道路工事届出	237
液化石油ガス, 圧縮アセチレンガス貯蔵・取扱い届出	20
乾燥設備設置届出	
毒物, 劇物貯蔵又は取扱い開始届出	
指定可燃物貯蔵・取扱い届出	3
水道断水, 減水届出	
合 計	2,144

2. 建築確認同意事務

(1) 用途別同意事務状況

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

項目	区分	工事種別					計
		新築	増築	改築	用途変更	その他	
1	イ	劇場等					
	ロ	集会場等	2	1			3
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等					
	ハ	風営法店舗等					
	ニ	カラオケ等					
3	イ	料理店等					
	ロ	飲食店					
4		百貨店等	4				4
5	イ	旅館等					
	ロ	共同住宅等	7				7
6	イ	病院等	1				1
	ロ	老人短期入所施設等	2			1	3
	ハ	老人デイサービスセンター等	12	1			13
	ニ	特別支援学校等					
7		学校等	5				5
8		図書館等					
9	イ	蒸気浴場等					
	ロ	一般浴場					
10		車両停車場					
11		神社等					
12	イ	工場等	13	2			15
	ロ	スタジオ等					
13	イ	車庫等	1				1
	ロ	特殊格納庫					
14		倉庫	13				13
15		前各項以外	17	1			18
16	イ	特定用途複合					
	ロ	イ以外複合	3			1	4
16の2		地下街					
16の3		準地下街					
17		文化財					
18		アーケード					
		合計	80	5		2	87

特定防火対象物

3. 防火管理について

(1) 防火管理者選任状況及び消防計画提出状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

項目	区分	法 8 条対象物数			防火管理者選任届済		消防計画提出済		
		A + B	甲種 (A)	乙種 (B)	甲 種	乙 種	甲 種	乙 種	
1	イ	劇場等	1	1		1		1	
	ロ	集会場等	63	51	12	48	7	41	5
2	イ	キャバレー等							
	ロ	遊技場等	12	11	1	11	1	11	1
	ハ	風営法店舗等							
	ニ	カラオケ等	1		1		1		1
3	イ	料理店等	1		1		1		1
	ロ	飲食店	41	16	25	16	23	16	21
4		百貨店等	72	62	10	57	9	56	8
5	イ	旅館等	15	10	5	10	5	10	5
	ロ	共同住宅等	7	6	1	5		4	
6	イ	病院等	28	28		28		27	
	ロ	老人短期入所施設等	50	50		49		47	
	ハ	老人デイサービスセンター等	39	31	8	31	7	30	7
	ニ	特別支援学校等	6	4	2	4	2	3	2
7		学校等	41	41		41		38	
8		図書館等	8	6	2	6	2	6	2
9	イ	蒸気浴場等							
	ロ	一般浴場	2	2		2		2	
10		車両停車場							
11	イ	神社等	6	4	2	3	2	3	2
	ロ	スタジオ等							
12	イ	工場等	19	18	1	18	1	17	1
	ロ	特殊格納庫							
13	イ	倉庫	1	1		1		1	
	ロ	前各項以外	55	46	9	42	8	38	7
14	イ	特定用途複合	43	42	1	37	1	35	1
	ロ	イ以外複合	1	1		1		1	
16の2		地下街							
16の3		準地下街							
17		文化財							
18		アーケード							
合計			512	431	81	411	70	387	64

特定防火対象物

(2) 防火管理者資格証交付状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

年度	市町別	曾 於 市			志 布 志 市			曾於郡 大崎町	管 外	計
		大隅町	財部町	末吉町	松山町	志布志町	有明町			
21 年度まで		346	170	380	95	487	187	239	411	2,315
22 年度		9	2	5	3	24		7	11	61
23 年度		7	5	8	4	8	6	10	13	61
24 年度		13	3	8	2	11	5	3	14	59
25 年度		8	2	17	2	10	6	2	12	59
26 年度		6	6	10	2	11	6	8	19	68
合 計		389	188	428	108	551	210	269	480	2,623

(3) 用途別防火管理者資格取得状況 (過去 5 年間)

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

項 目		年度別	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
1	イ	劇場等					
	ロ	集会場等				1	
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場等	1		1	2	1
	ハ	風営法店舗等					
3	イ	料理店等					
	ロ	飲食店	3	2		2	1
4		百貨店等	8		3	11	8
5	イ	旅館等			2		3
	ロ	共同住宅等					
6	イ	病院等	1		2		3
	ロ	老人短期入所施設等	13	13	12	15	8
	ハ	老人デイサービスセンター等	6	8	7	2	4
	ニ	特別支援学校等					2
7		学 校 等	1	3	12	1	8
8		図 書 館 等					
9	イ	蒸気浴場等					
	ロ	一般浴場	1	1			1
10		車 両 停 車 場					
11		神 社 等					
12	イ	工 場 等	2	7	4	5	10
	ロ	スタジオ等					
13	イ	車 庫 等					
	ロ	特殊格納庫					
14		倉 庫		1			
15		前各項以外	21	22	14	16	18
16	イ	特定用途複合	3	4	2	4	1
	ロ	イ以外複合	1				
合 計			61	61	59	59	68

 特定防火対象物

(4) 防火対象物定期点検報告対象物数

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

項 目		第 1 号対象物数	第 2 号対象物数	合 計	特例認定数
1 項	イ 劇 場 等				
	ロ 集 会 場 等	6		6	
2 項	イ キャバレー等				
	ロ 遊 技 場 等	8		8	
	ハ 風 営 法 店 舗 等				
	ニ カ ラ オ ケ 等				
3 項	イ 料 理 店 等				
	ロ 飲 食 店	2		2	
4 項	百 貨 店 等	13		13	1
5 項イ	旅 館 等	3	1	4	
6 項	イ 病 院 等	2		2	1
	ロ 老 人 短 期 入 所 施 設 等	1		1	1
	ハ 老 人 デ ィ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等				
	ニ 特 別 支 援 学 校 等				
9 項イ	蒸 気 浴 場 等				
16 項イ	特 定 用 途 複 合	5		5	
16 の 2 項	地 下 街				
合 計		40	1	41	3

第 1 号対象物：収容人員が 300 人以上の防火対象物

第 2 号対象物：収容人員が 30 人以上 300 人未満の防火対象物で、次の要件に該当するもの

1. 特定用途部分が地階又は 3 階以上に存するもの
2. 階段が二以上設けられていないもの

4. 危険物関係事務

(1) 危険物施設状況及び査察延回数

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

区分		曾 於 市			志 布 志 市			曾於郡 大崎町	合計	査察 延回数	
		大隅町	財部町	末吉町	松山町	志布志町	有明町				
製 造 所		1						1			
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1		2	1	1		5	6		
	屋外タンク貯蔵所	18	4	27	4	22	21	29	125	31	
	屋内タンク貯蔵所	1				1		1	3		
	地下タンク貯蔵所	6	1	9	1	19	17	12	65	18	
	簡易タンク貯蔵所										
	移動タンク貯蔵所	5	4	15	2	15	6	20	67	10	
	屋 外 貯 蔵 所	1	1						2		
取 扱 所	給油取扱所	営業用	11	7	17	8	12	8	14	77	34
		自家用	5	6	8	1	17	7	9	53	22
	第1種販売取扱所										
	第2種販売取扱所							1	1		
	移送取扱所										
一 般 取 扱 所	10	4	12	1	21	13	11	72	17		
合 計		59	27	90	18	108	73	96	471	138	

(2) 指定数量別危険物施設状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

区 分 倍 数	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計
	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 1 種 販 売 取 扱 所	第 2 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
5 倍以下	1	2	37	3	17		39	1	1				43	144
5 倍を超え 10 倍以下		3	31		21		6	1	10				16	88
10 〃 50 〃			47		26		16		47		1		13	150
50 〃 100 〃			6		1		6		27					40
100 〃 150 〃			2						21					23
150 〃 200 〃			1						12					13
200 〃 1000 〃			1						12					13
合 計	1	5	125	3	65		67	2	130		1		72	471

(3) 危険物施設許可等の状況

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

区 分	種 別	許 可		完 成 検 査		仮使用 承 認	水圧 検 査	水張 検 査	予防規 程認可
		設 置	変 更	設 置	変 更				
製 造 所									
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所								
	屋外タンク貯蔵所	1	1	1	1	1			
	屋内タンク貯蔵所								
	地下タンク貯蔵所	2		2					
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	4		4					
	屋 外 貯 蔵 所								
取 扱 所	給油取扱所	営業用	9		9	9	8		6
		自家用	2	1	1	1	1		
	第 1 種販売取扱所								
	第 2 種販売取扱所								
	移 送 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	1	6	1	6	5			1
合 計		10	17	9	17	15	9		7

水圧検査には、ガス加圧法検査 9 件を含む。

(4) 危険物関係諸届出状況

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

区 分	月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		危険物保安監督者 選任・解任届出	1	4		2	1	4	3	2	2	2	1	1
譲渡引渡届出	7	1	21	1		3			1				34	
種類・数量変更届出						1		1	1				3	
廃止届出	4		10	1	3	2		4	2	1		5	32	
記載事項変更届出	1		5	4	2			5	2		14	3	36	
使用・休止開始届出			4	1					1			1	7	
工事施工届出				2	3	1	3	1	7	7	1	2	27	
仮貯蔵・仮取扱承認申請	4	2	3	1	2	2	3	2	3	3	5	7	37	
合 計	17	7	43	12	11	13	9	15	19	13	21	19	199	

5. 広 報

1 火災予防運動

平成 26 年度全国統一防火標語 **もういいかい 火を消すまでは まあただよ**

(1) 秋季火災予防運動（平成 26 年 11 月 9 日～15 日）

秋季火災予防運動は、「119 番の日」（11 月 9 日）からの 1 週間、次のとおり行事を実施した。

ア 高齢単身世帯，高齢夫婦世帯等防火診断

住宅火災抑止策の一環として、住宅における出火未然防止のため、主に高齢単身世帯・高齢夫婦世帯等災害弱者家庭を訪問、「住宅防火診断」を実施し、各家庭の防火安全指導を行った。

イ 予防査察

火災予防運動にあわせて、飲食店・物品販売店舗・病院・社会福祉施設等の防火対象物について特別査察を行うとともに、不備欠陥事項については強く改善を指導、火災発生の未然防止を図った。

ウ 避難訓練

各種施設・各事業所・学校等の消火及び避難訓練を支援し、福祉施設・病院等については「夜間における防火管理体制マニュアル」に基づいた検証を実施、防火安全対策の徹底を図った。

エ 防火講話・防火指導

地域の住民に対して、防火講話及び消火器取扱い訓練を実施して、火災予防啓発を図った。

オ 消防団との合同訓練

各消防署においては、管轄各市町消防団と火災等の災害発生に際し、お互いに緊密な連携を保ちながら、災害対策が迅速・適切に行われるよう防災体制の確立を図ることを目的に、協同して訓練を実施した。

カ 広報活動

横断幕設置・各市町有線放送・防災行政無線・オフトーク通信により出火防止啓発を促すとともに、消防車両による巡回広報を随時行い、防火意識の高揚を図った。

キ 文字入りボールペンの作成と配布

鹿児島県が実施する「平成 26 年度火災予防推進事業」の補助金を活用して、たき火・火入れによる火災の未然防止を訴える文字入りボールペンを作成し、管内で実施されたイベントの会場、大型店舗及び防火講話等で地域住民に配布した。

ク 多数の観客等が参加する行事における火災予防指導

各種イベント会場に出店した露店等に対して、火気器具を使用する場合の事故防止対策及び火災予防上の指導を行った。

ケ 親子ふれあいフェスティバル in 曾於消防署（平成 26 年 11 月 16 日）

曾於消防署を一般開放し、消防・救助展示訓練、はしご車の体験搭乗、AED 取扱い訓練及び車両・パネル展示等を行い、消防業務全般について広報活動を図った。

(2) 春季火災予防運動（平成 27 年 3 月 1 日～7 日）

春季火災予防運動は、3 月 1 日からの 1 週間、下記のとおり行事を実施した。

ア 高齢単身世帯，高齢夫婦世帯等防火診断

住宅防火対策の一環として高齢単身世帯、高齢夫婦世帯等災害弱者家庭を訪問、「住宅防火診断」を実施し、火気使用状況・器具の点検を行い出火危険の排除・防火指導を行った。

イ 社会福祉施設・病院等における避難訓練、防火指導

自力避難が困難な者が多数入所している福祉施設・病院については、「夜間における防火管理体制マニュアル」に基づいた訓練を、さらに保育園・老人クラブ等については防火ビデオ・講話等を通じて火災予防の認識高揚を図った。

ウ 消防団との合同訓練

各消防署においては、管轄各市町消防団と火災等の災害発生に際し、お互いに緊密な連携を保ちながら、災害対策が迅速・適切に行われるよう防災体制の確立を図ることを目的に、協同して訓練を実施した。

エ 広報活動

横断幕設置・各市町有線放送・防災行政無線・オフトーク通信により出火防止啓発を促すとともに、消防車両による巡回広報を行った。

なお、枯れ草焼却等火入れの時期に、林野・その他火災の発生を未然に防止するため管内を巡視し、火災警戒を行った。

オ 防火対象物定期点検報告制度の周知徹底

関係者に対して、本制度の趣旨、内容等の周知徹底及び報告実施の促進を図った。

2 救急指導・防火講話・避難訓練等指導状況

各事業所・学校・地域住民等を通じて救急指導や防火講話及び消火器取扱い訓練等を実施して、火災予防啓発を図った。

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

区 分	回 数	対象者数 (人)
救 急 指 導	135	4,015
防 火 講 話 ・ 避 難 訓 練 等	232	19,824
合 計	367	23,839

3 住宅防火診断状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

署 所 別	住宅防火診断 (件)
曾於消防署管内 (大隅町・末吉町・松山町)	379
財部分署管内 (財部町)	137
志布志消防署管内 (志布志町・有明町・大崎町)	294
合 計	810

6. 防火クラブの状況

1 幼年消防クラブ

幼年者に消防研修を行い、火に対する正しいしつけを身につけさせ、保育園及び各家庭からの火災の減少を図るとともに、将来人命を尊重し、財産の保全を図る社会人としての素地をかん養することを目的とする。

(1) クラブ結成状況 (平成27年4月1日現在)

ク ラ ブ の 名 称	結成年月日	クラブ員数	所 在 地
おおつき（正心保育園）幼年消防クラブ	S56.12.1	26名	曾於市大隅町
カトリック志布志幼稚園幼年消防クラブ	H4.11.11	10名	志布志市志布志町

(2) クラブの活動

- ア 幼年消防として必要な消防研修
- イ 火災予防に関する広報活動

2 少年消防クラブ

少年少女に対して明朗で活発な気風を育成し、併せて火災予防の普及徹底及び一般防火思想の向上を図り、少年少女の教育に寄与することを目的とする。

(1) 少年消防クラブ結成状況 (平成27年4月1日現在)

ク ラ ブ の 名 称	結成年月日	クラブ員数	所 在 地
山重小少年消防クラブ	S56.8.11	10名	志布志市有明町

(2) クラブの活動

- ア 規律訓練活動を通じ、日常の礼儀作法及び正しい姿勢並びに体力づくり
- イ 救急処置勉強会、消火訓練
- ウ 研修、見学及びレクリエーション
- エ 火災予防活動

3 婦人防火クラブ

(1) 婦人防火クラブ結成状況 (平成27年4月1日現在)

ク ラ ブ の 名 称	結成年月日	クラブ員数	所 在 地
蓬原中野婦人防火クラブ	S55.7.12	H22年度から活動休止中	志布志市有明町

(2) クラブの活動

- ア 婦人防火教室の開催（救急処置講習等）
- イ 各種訓練の実施（規律訓練・消火訓練・ポンプ操法等）
- ウ 各種研修会、式典への参加
- エ 火災予防活動

火災状況

1. 火災の概況
2. 火災の原因
3. 火災発生状況比較（出火率）
4. 気象概況



1. 火災の概況

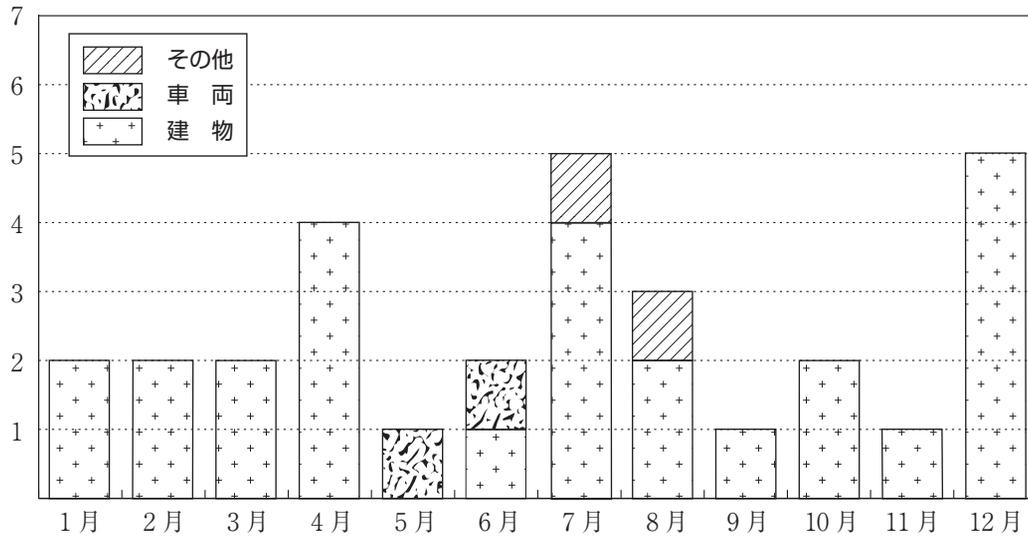
(1) 火災概況の前年比較

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

区 分		平 成 2 6 年	平 成 2 5 年	前年との比較 (△減)	
火 災 件 数	建 物	26	27	△ 1	
	林 野		1	△ 1	
	車 両	2	3	△ 1	
	船 舶				
	そ の 他	2	8	△ 6	
	計	30	39	△ 9	
焼 損 棟 数	全 焼	20	21	△ 1	
	半 焼		2	△ 2	
	部 分 焼	10	15	△ 5	
	ぼ や	13	17	△ 4	
	計	43	55	△ 12	
り 災 世 帯	全 損	8	7	1	
	半 損		2	△ 2	
	小 損	15	16	△ 1	
	計	23	25	△ 2	
り 災 人 員		46	55	△ 9	
死 者			2	△ 2	
負 傷 者		6	7	△ 1	
焼 損 面 積	建 物	床 面 積 (m ²)	2,492	2,677	△ 185
		表 面 積 (m ²)	117	34	83
	林 野 (a)		7	△ 7	
焼 損 車 両 (台)		2	7	△ 5	
損 害 額 (千円)	建 物	310,431	178,632	131,799	
	林 野		162	△ 162	
	車 両	3,610	547	3,063	
	船 舶				
	そ の 他	355	2,722	△ 2,367	
	計	314,396	182,063	132,333	

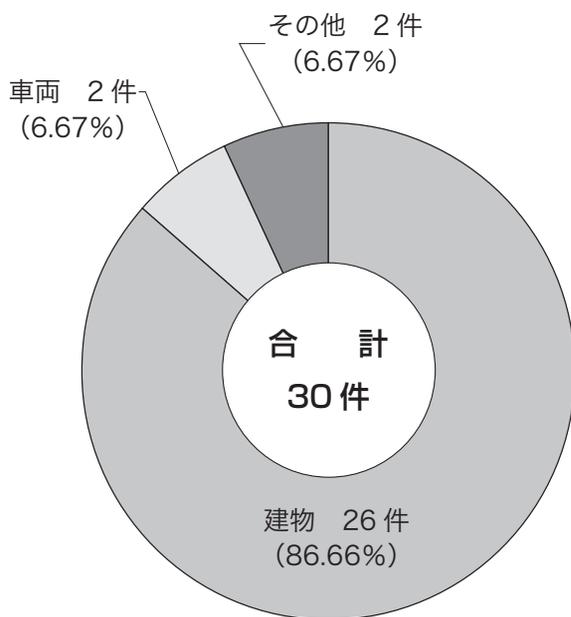
(2) 月別火災発生状況

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

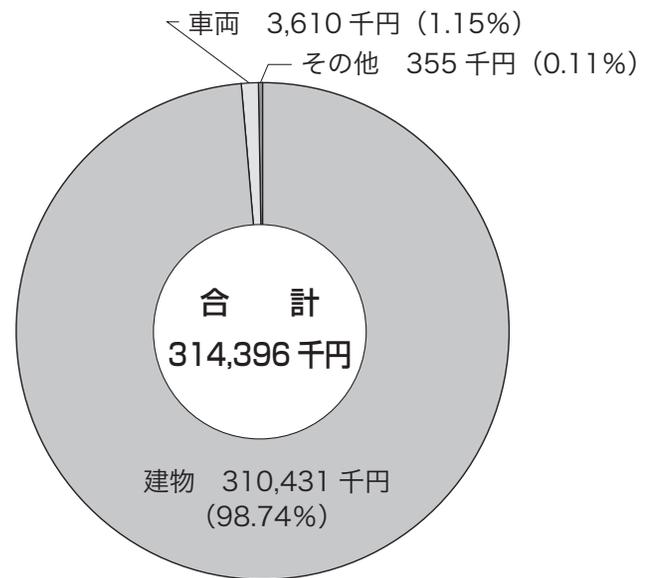


月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
月計	2	2	2	4	1	2	5	3	1	2	1	5	30
建物	2	2	2	4		1	4	2	1	2	1	5	26
林野													
車両					1	1							2
その他							1	1					2

(3) 火災種別件数



(4) 火災種別損害額



(5) 市町別火災概況

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

区 分	市町別		計	曾 於 市			志 布 志 市			曾於郡 大崎町
				大隅町	財部町	末吉町	松山町	志布志町	有明町	
火 災 件 数	建 物		26	2		5	3	7	6	3
	林 野									
	車 両		2		1	1				
	船 舶									
	そ の 他		2	1	1					
	計		30	3	2	6	3	7	6	3
焼 損 棟 数	全 焼		20	1		2	2	8	6	1
	半 焼									
	部 分 焼		10	1		2		3	4	
	ほ や		13	1		3	3	3	1	2
	計		43	3		7	5	14	11	3
り 災 世 帯	全 損		8			2		3	2	1
	半 損									
	小 損		15	1		2	3	4	3	2
	計		23	1		4	3	7	5	3
り 災 人 員		15	1		2	3	4	3	2	
死 者										
負 傷 者		6			2	1	2	1		
焼 損 面 積	建 物	床面積 (㎡)	2,492	682		234	52	837	566	121
		表面積 (㎡)	117			5		43	69	
	林 野 (a)									
焼損車両 (台)		2		1	1					
損 害 額 (千円)	建 物		310,431	213,172		18,255	273	33,132	31,137	14,462
	林 野									
	車 両		3,610		3,590	20				
	船 舶									
	そ の 他		355	40	315					
	計		314,396	213,212	3,905	18,275	273	33,132	31,137	14,462

(6) 月別・時間別火災発生件数

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

月別 時間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
0～1													
1～2				1									1
2～3							2						2
3～4											1		1
4～5													
5～6													
6～7										1			1
7～8					1							1	2
8～9				1						1			2
9～10				1		1							2
10～11				1									1
11～12			1						1				2
12～13							1						1
13～14		1	1										2
14～15	1							1				1	3
15～16								1					1
16～17							1						1
17～18							1						1
18～19						1						2	3
19～20								1					1
20～21													
21～22												1	1
22～23	1	1											2
23～24													
不 明													
小 計	2	2	2	4	1	2	5	3	1	2	1	5	30

(7) 気象別火災発生件数

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

月別 気象		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
		天 気	晴			2	2	1		2		1	2	1
曇	2				1		1	2	2				4	12
雨			2		1		1	1	1					6
雪														
小計	2		2	2	4	1	2	5	3	1	2	1	5	30
風 速 m /s	無風	1												1
	1		1	1	1	1	2	1	1			1	1	10
	2	1			3			3	2	1	2		2	14
	3		1	1										2
	4							1					2	3
	5													
	6													
	7													
	8 m 以上													
	小計	2	2	2	4	1	2	5	3	1	2	1	5	30
風 向	無風	1												1
	東		1						1					2
	西						1							1
	南			1					1					2
	北	1	1				1		1			1	1	6
	北東			1	1	1					2		1	6
	北西				3			1					3	7
	南東							4						4
	南西									1				1
	小計	2	2	2	4	1	2	5	3	1	2	1	5	30

2. 火災の原因

原因別	年別	24年	25年	26年	原因別	年別	24年	25年	26年
たばこ		3	2		配線器具		2		3
こんろ		1	3	5	交通機関内配線		2		
かまど		1			火あそび			1	
風呂かまど		3	3	4	マッチ・ライター		1		2
炉					たき火		2	2	1
焼却炉					溶接機・切断機			1	1
ストーブ		2	3		灯火		1		
こたつ				1	衝突の火花				
ボイラー			1	1	取灰		2		1
煙突・煙道		1	1	1	火入れ		3	4	1
排気管			1		放火			1	
電気機器		4		1	放火の疑い			1	
電気装置			2	2	その他		8	5	3
電灯・電話等配線		6	4		不明		7	3	2
内燃機関			1	1	計		48	39	30

管内の出火原因の主なものは、こんろ、風呂かまど、配線器具、電気装置、マッチ・ライターが上位を占めている。

3. 火災発生状況比較（出火率）

（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

区分	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	出火率
全国	43,632	23,569	1,488	4,457	86	1	14,031	3.40
鹿児島県	703	373	30	56	2		242	4.13
管内	30	26		2			2	3.52

出火率：人口1万人当たりの出火件数をいう。

4. 気 象 概 況

(1) 管内の気象注意報及び気象警報等

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

区分		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
気 象 注 意 報	風 雪													
	強 風	3	16	5	5	6	5	3	5	1	9	2	5	65
	大 雨			1		3	8	7	6	1	1			27
	大 雪													
	濃 霧													
	雷	1		3	2	4	7	12	17	9	2	3	1	61
	乾 燥	15	2	8	7	3					4	5	2	46
	霜													
	高 潮													
	波 浪	1	14	4		5	7	7	9	6	9	3	3	68
	洪 水			1		2	3	2	4		1			13
	津 波				1									1
気 象 警 報	暴 風							1	1		3			5
	大 雨						3	3	1		2			9
	大 雪													
	高 潮													
	波 浪								1		3			4
	洪 水							2	2		2			6
	津 波													
火災気象通報		6		4	7	2						2	3	24
火 災 警 報														

(2) 曾於地区

区分		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
	晴	26	15	17	14	22	6	16	4	11	21	15	4	171
	曇	5	2	9	12	4	14	11	19	12	7	14	25	134
	雨		11	5	4	5	10	4	8	7	3	1	2	60
	その他													
風速	2 m以下	10	10	8	5	7	2	7	5	8		6	2	70
	5 m以下	16	15	20	14	17	23	19	20	16	25	22	25	232
	10 m以下	5	3	3	11	7	4	4	5	6	5	2	4	59
	20 m以下						1	1	1		1			4
	20 m以上													
最多風向		NW	E	NW	E	NW	NW	W	W	E	E	E	NW	
降雨量	一日最高	9	45	46	50	65	171	152	73	112	44	45	26	
	月計	9	188	190	132	235	763	566	237	290	134	158	65	2,967
気温	最高	15	15	16	18	23	26	31	29	27	24	18	13	
	最低		1	3	8	12	16	20	23	15	12	8	3	
湿度	最低	40	50	36	40	46	68	60	70	60	44	70	55	(庁舎屋上)
	平均	73	80	70	77	75	90	87	94	90	78	84	83	

(3) 志布志地区

区分		月別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
	晴	24	14	16	18	24	7	8	7	9	22	16	22	187
	曇	5	5	10	7	1	12	12	9	12	5	6	5	89
	雨	2	9	5	5	6	11	11	15	9	4	8	4	89
	その他													
風速	2 m以下	4	12	6	11	19	17	18	16	27	9	11	4	154
	5 m以下	25	16	24	18	10	12	12	13	3	16	18	21	188
	10 m以下	2		1	1	2	1	1	2		5	1	6	22
	20 m以下										1			1
	20 m以上													
最多風向		NW	NW	NW	SE	SE	NE	NE	SE	NE	NE	N	NW	
降雨量	一日最高	6	19	48	42	18	71	158	81	87	53	48	27	
	月計	18	95	162	99	74	690	690	221	241	101	165	62	2,618
気温	最高	19	20	21	24	29	30	30	32	30	29	26	18	
	最低	7	10	8	17	20	22	23	26	20	22	18	11	
湿度	最低	20	19	20	30	20	26	26	34	32	30	10	30	(庁舎屋上)
	平均	32	43	50	45	35	44	44	42	44	38	40	34	

救助状況

1. 救助の概況



1. 救 助 の 概 況

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

市町別 区分		管内 合計		曾 於 市		志 布 志 市		曾 大 管		管									
				大 隅 町		財 部 町		末 吉 町		松 山 町		志 布 志 町		有 明 町		曾 大 於 崎 郡 町		管 外	
		26 年	25 年	26 年	25 年	26 年	25 年	26 年	25 年	26 年	25 年	26 年	25 年	26 年	25 年	26 年	25 年	26 年	25 年
出 動 件 数		65	74	11	18	5	3	16	14	2	5	7	18	11	6	11	9	2	1
火 災	建 物																		
	建物以外																		
交 通 事 故		47	50	8	13	3	2	10	11	1	2	4	11	9	4	10	6	2	1
水 難 事 故			4		2						1		1						
自 然 事 故																			
機 械 事 故		6	5		1	1		1	1		1	2	1	1		1	1		
建 物 事 故																			
ガ ス 酸 欠																			
爆 発 事 故																			
そ の 他		12	15	3	2	1	1	5	2	1	1	1	5	1	2		2		
要救助者傷病程度及び人員	死 亡	9	7	1	1			3		1	1	2	4	1		1	1		
	重 症	13	16	2	5			3	3		1		3	4	1	4	3		
	中 等 症	5	9		4		1				1		1	5			2		
	軽 症	9	7	1	3	1		1					1	5	1	1	2		

平成 26 年の出動件数は 65 件で、平成 25 年の 74 件と比較すると 9 件の減少である。事故種別では、交通事故の 47 件(72%)が最も多く、次にその他の 12 件(18%)である。

救急状況

1. 月別救急出場件数
2. 事故種別搬送人員
3. 年齢別搬送人員
4. 市町別救急出場状況
5. 救急覚知状況
6. 傷病の程度
7. 収容所要時間状況
8. 曜日別出場状況
9. 急病の疾病別搬送人員
10. 発生時刻別出場状況
11. 収容先医療機関の所在地調べ
12. 電話転送回数状況
13. 転送者に関する調べ
14. 普通救命講習受講者調べ



1. 月別救急出場件数

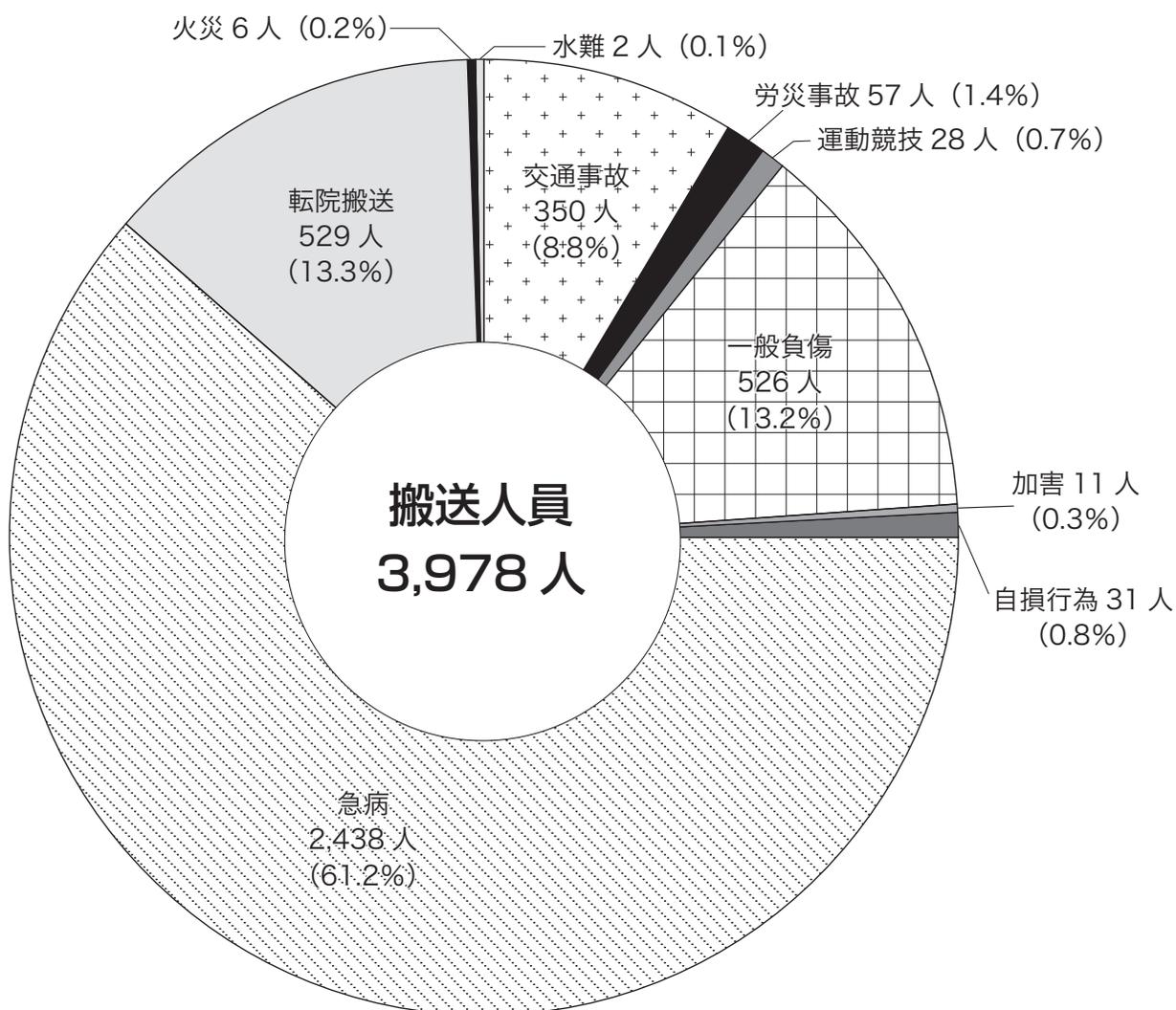
平成26年の出場件数は、4,177件（1日平均11件）で、前年の3,991件と比較すると186件増加、搬送人員は、3,978人で前年より182人増加した。

なお、事故種別では、急病2,590件（62.0%）が最も多く、次に一般負傷544件（13.0%）、転院搬送529件（12.7%）、交通事故355件（8.5%）の順となっている。

事故種別	月別												平成26年	平成25年	平成24年	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
火災				4				1	1			1	7	6	5	
自然災害																
水難										1		1	2	1	2	
交通事故	31	14	32	33	28	29	39	28	27	35	27	32	355	336	319	
労働災害	1	4	3	2	5	3	7	9	5	5	7	7	58	51	43	
運動競技	2	1	1	1		8	2	5	5	2	1		28	20	15	
一般負傷	44	33	38	33	42	33	58	54	41	58	50	60	544	557	511	
加害	1	1			4	2	1	1	1			1	12	11	11	
自損行為	4	3	6	7	1	4	4	5	6	4	3	2	49	60	50	
急病	242	200	207	212	202	175	229	245	201	205	227	245	2,590	2,455	2,381	
その他の	転院搬送	47	57	43	43	48	34	50	43	42	37	34	51	529	487	459
	医師搬送					1								1		3
	資機材等輸送															
	その他											1	1	2	7	3
出場件数	372	313	330	335	331	288	390	391	329	347	350	401	4,177	3,991	3,802	
不搬送件数	17	11	19	26	23	22	11	20	29	17	21	24	240	221	192	

2. 事故種別搬送人員

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)



3. 年齢別搬送人員

年齢	生後 28 日以内 (新生児)	満 7 歳未満 (乳幼児)	満 18 歳未満 (少年)	満 65 歳未満 (成人)	満 65 歳以上 (老人)	合計
人員		129	119	1,146	2,584	3,978

4. 市町別救急出場状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別 市町別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				平成26年	不搬送	平成25年	
												転院搬送	医師搬送	資器等器材送	その他				
曾於市	大隅町	件数			50	8	5	71		4	352	136				626	35	580	
		人員			51	8	5	69		2	332	136				603		569	
	財部町	件数				30	1	1	47	2	8	236	80			1	406	18	386
		人員				31	1	1	46	2	4	227	79			1	392		368
	末吉町	件数	2			70	9	2	108	2	14	521	93				821	47	810
		人員	2			69	9	2	105	2	10	487	93				779		767
志布志市	松山町	件数	1		8			33		1	102	1				146	8	120	
		人員	1		7			33		1	95	1				138		112	
	志布志町	件数	2			65	18	14	118	6	9	557	101			1	891	57	912
		人員	2			64	18	14	115	5	6	516	101				841		856
	有明町	件数	1		2	69	6	3	65	1	9	320	66				542	35	460
		人員	1		2	67	6	3	64	1	6	297	66				513		438
曾大於崎郡	件数				60	16	3	102	1	4	499	52	1			738	38	720	
	人員				59	15	3	94	1	2	481	52				707		685	
その他	件数	1			3						3					7	2	3	
	人員				2						3					5		1	
合計	件数	7		2	355	58	28	544	12	49	2,590	529	1		2	4,177	240	3,991	
	人員	6		2	350	57	28	526	11	31	2,438	528			1	3,978		3,796	

件数は出場件数，人員は搬送人員をいう。

5. 救急覚知状況

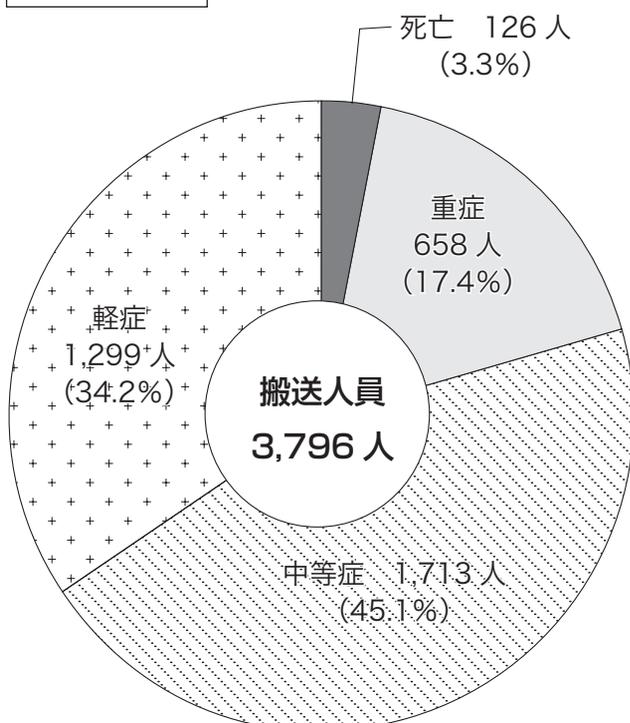
(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

覚知方法	件数	比率(%)
1 1 9	2,191	52.5
携帯 1 1 9	1,139	27.3
加入電話	760	18.2
かけ付け	51	1.2
自己覚知	10	0.2
その他	26	0.6
合計	4,177	100

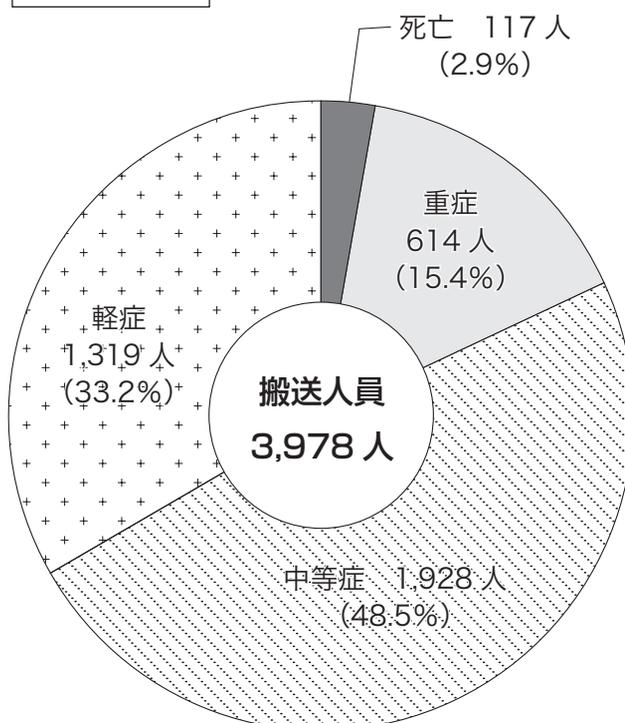
6. 傷病の程度

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

平成25年中



平成26年中



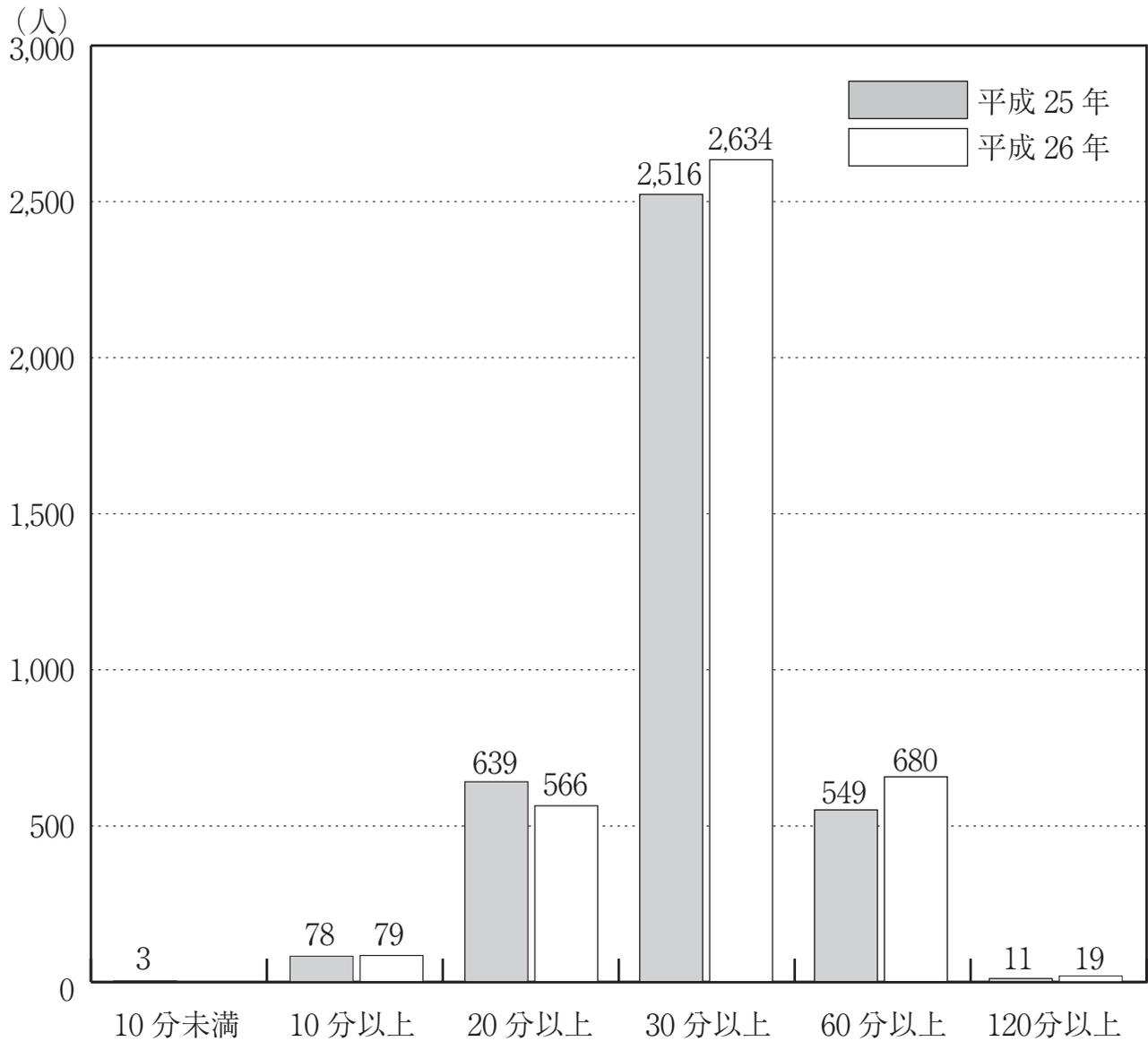
重症：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症：傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽症：傷病程度が入院加療を必要としないもの

7. 収容所要時間状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

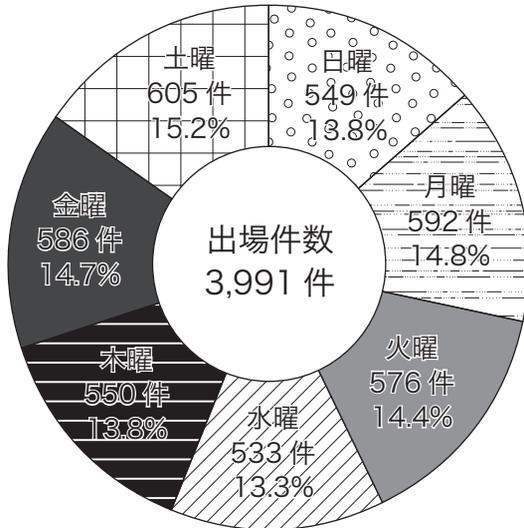


区分 年別	計 (人)	10分未満	10分以上 } 20分未満	20分以上 } 30分未満	30分以上 } 60分未満	60分以上 } 120分未満	120分以上
平成26年	3,978		79	566	2,634	680	19
平成25年	3,796	3	78	639	2,516	549	11

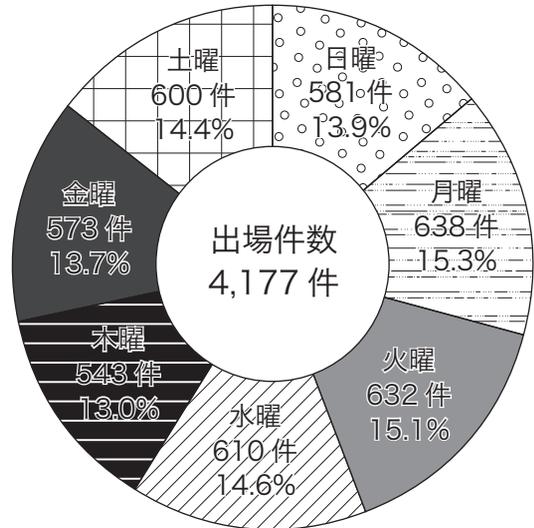
8. 曜日別出場状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

平成25年中



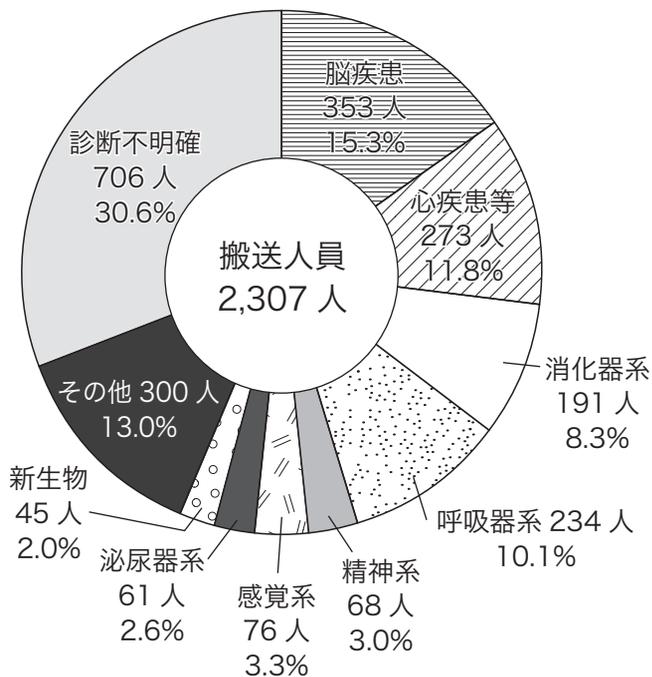
平成26年中



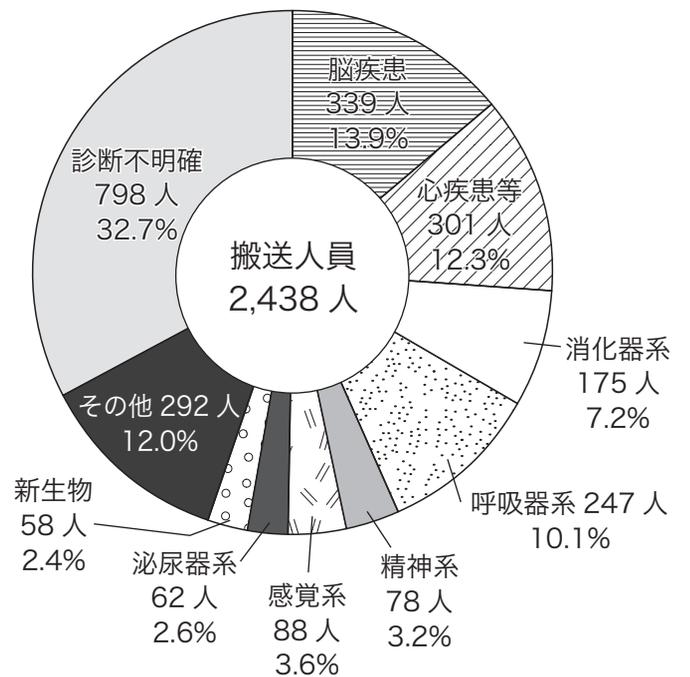
9. 急病の疾病別搬送人員

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

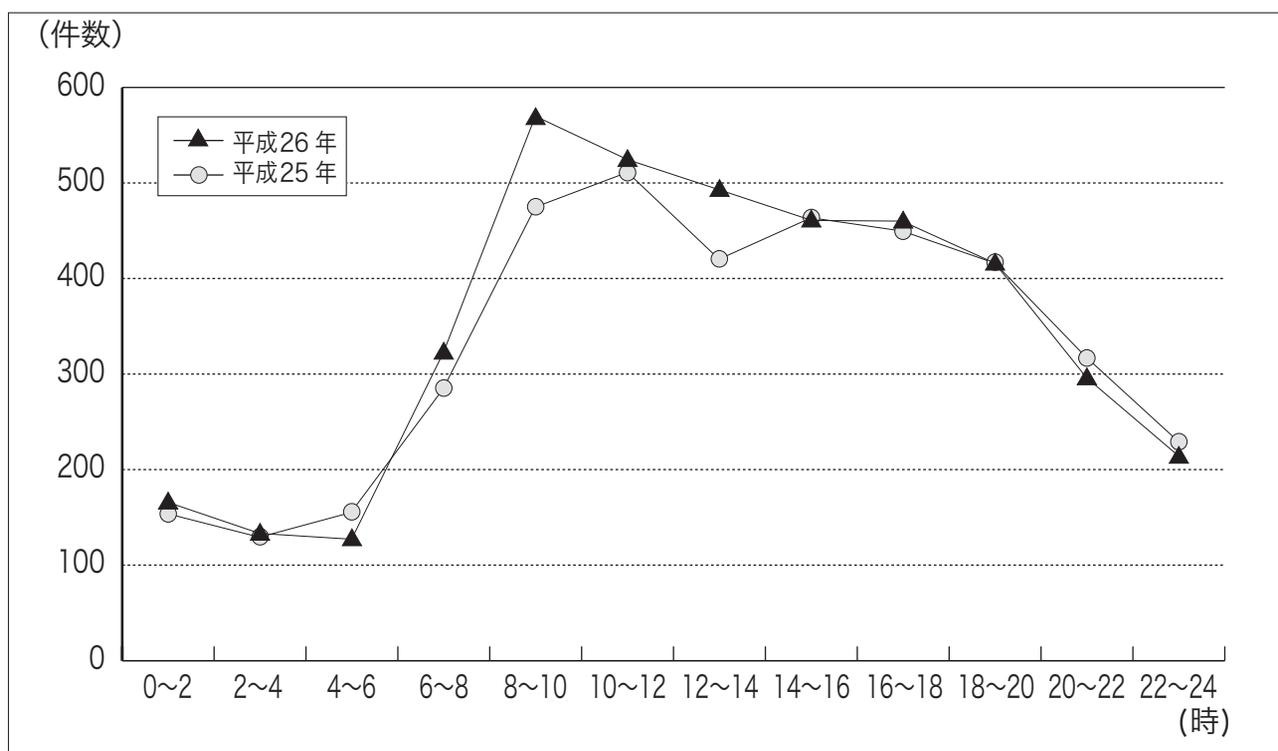
平成25年中



平成26年中



10. 発生時刻別出場状況



(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別	時間 合計	時間												
		0 } 2	2 } 4	4 } 6	6 } 8	8 } 10	10 } 12	12 } 14	14 } 16	16 } 18	18 } 20	20 } 22	22 } 24	
合計	4,177	170	131	127	322	567	525	494	460	458	416	294	213	
火災	7					1	3				1	1	1	
自然災害														
水難	2				1		1							
交通事故	355	6	2	11	31	49	42	45	43	44	57	16	9	
労働災害	58				2	16	16	3	9	8	3		1	
運動競技	28					6	7	7	4	2	1	1		
一般負傷	544	14	8	16	45	82	80	71	61	62	45	32	28	
加害	12	2	2						3	1	2	2		
自損行為	49	3			8	2	3	4	6	12	7	1	3	
急病	2,590	139	119	99	231	320	248	268	251	254	268	231	162	
その他	転院搬送	529	6		1	4	90	125	95	83	75	31	10	9
	医師搬送	1							1					
	資器材等輸送													
	その他	2					1					1		

11. 収容先医療機関の所在地調べ

(1) 事故種別 (人員)

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

事故種別	地区別							計
	管内	都城市	鹿屋市 肝属郡	鹿児島市	宮崎市 串間市	霧島市 始良市	その他	
火災	1	4	1					6
自然災害								
水難	1			1				2
交通事故	184	100	58	5	1	2		350
労働災害	21	17	11	8				57
運動競技	17	4	6			1		28
一般負傷	325	120	71	5	1	4		526
加害	7	3	1					11
自損行為	16	11	3		1			31
急病	1,297	625	473	7	13	23		2,438
転院搬送	178	134	180	21	9	6		528
その他		1						1
合計	2,047	1,019	804	47	25	36		3,978
比率 (%)	51.5%	25.6%	20.2%	1.2%	0.6%	0.9%		100%

(2) 署・分署・分駐所別 (人員)

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

署・分署・分駐所別	地区別							計
	管内	都城市	鹿屋市 肝属郡	鹿児島市	宮崎市 串間市	霧島市 始良市	その他	
曾於消防署	537	223	82	19	1	14		876
末吉救急分駐所	90	352		1	3	7		453
財部分署	229	356	18	2	1	7		613
志布志消防署	809	68	272	15	14	4		1,182
大崎救急分駐所	382	20	432	10	6	4		854
合計	2,047	1,019	804	47	25	36		3,978

12. 電話転送回数状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

転送回数	0	1～3	4～6	7～10	11～15	16以上	合計
搬送人員	3,008 (75.6%)	851 (21.4%)	94 (2.3%)	20 (0.5%)	3 (0.1%)	2 (0.1%)	3,978 (100%)

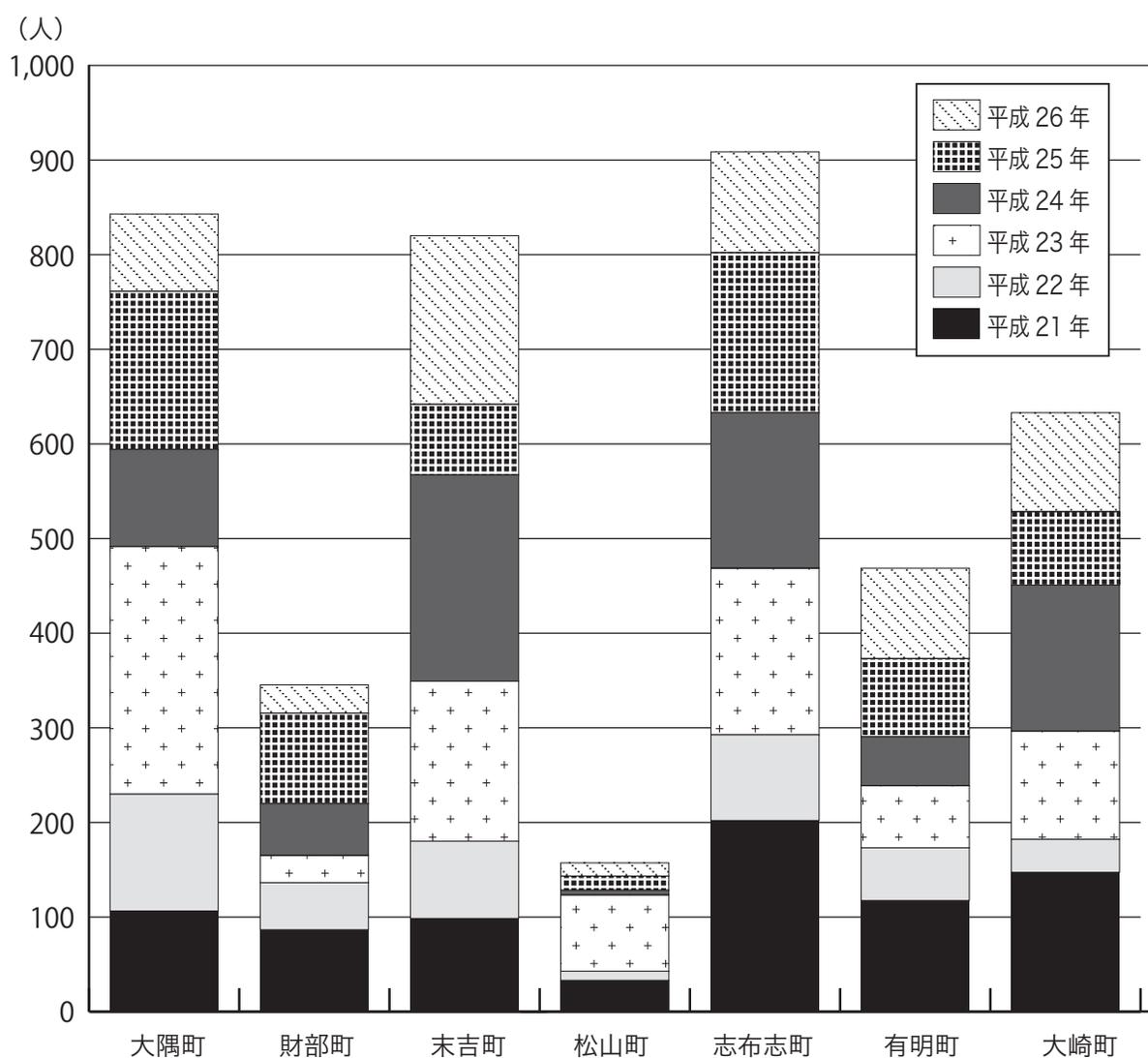
電話転送回数0回とは、消防署が収容先を1件目で手配したもの及び傷病者、家族、要請病院等が収容先をすでに手配済のものをいう。

13. 転送者に関する調べ

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別	転送理由 人 員	転 送 理 由					
		ベッド満床	専門外	手術中	処置困難	理由不明	その他
交 通 事 故	1				1		
一 般 負 傷	8		3		5		
急 病	35	1	19		8		7
そ の 他	6		1		5		
合 計	50	1	23		19		7

14. 普通救命講習受講者調べ



市町別 年別	曾 於 市			志 布 志 市			曾於郡 大崎町	計
	大 隅 町	財 部 町	末 吉 町	松 山 町	志布志町	有 明 町		
平成 26 年	82	30	179	14	107	96	105	613
平成 25 年	168	96	75	15	170	83	78	685
平成 24 年	103	55	219	5	165	52	155	754
平成 23 年	263	29	170	81	177	66	115	901
平成 22 年	124	50	82	10	91	56	35	448
平成 21 年	107	87	99	33	203	118	148	795
計	847	347	824	158	913	471	636	4,196

消 防 団

1. 管内消防団現勢
2. 消防団員の年齢及び在職年数
3. 消防団員の報酬及び費用弁償
4. 消 防 水 利
5. 消 防 団 支 援 状 況



1. 管内消防団現勢

(1) 人員及び機械の状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区 分 市町別		人 員		機 械					
		定 員	現 員	指揮車	タンク車	ポンプ車	積載車	小型動力 ポンプ	運搬車
曾 於 市	大隅方面隊	245	230	1	1	6	9	19	6
	財部方面隊	155	153	1	2	4	7	8	1
	末吉方面隊	220	217	1	1	2	10	16	3
	小 計	620	600	3	4	12	26	43	10
志 布 志 市	松山方面隊	90	87	1		3	8	8	
	志布志方面隊	242	218	1	4	2	9	19	1
	有明方面隊	148	146	1		4	9	9	
	女性消防隊	15	14						
	小 計	495	465	3	4	9	26	36	1
曾於郡大崎町		240	232	1	2	3	13	18	
合 計		1,355	1,297	7	10	24	65	97	11

(2) 消防団幹部一覽表

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区分 市町別	団 長	方面隊長格 副 団 長	方面副隊長格 副 団 長	分団名	分 団 長	分団名	分 団 長		
曾於市	戸島 啓文	岡留 保巳	川崎 三郎	中 央	吉元 公一	橋 野	前原 一郎		
				櫛	米澤 和則	柿 木	井之上 忠		
				高 岡	大津 修	岩 北	池之上洋一		
				岩 南	村山 洋志	諏 訪	田中 淳治		
				光 神	石塚 芳仁	友 常	稲留 勝裕		
				深 川	新留 正明	柳 迫	下岡 幸二		
			吉岡 浩人	岩寄 孝雄	中 央	木場 博信	麓	牧之瀬喜博	
					菅牟田	永田幸八郎	笠 木	中村 誠	
					北	吉國 健二	神牟礼	持留 新一	
				田代 悟	恒 吉	高田 悟	月 野	佐々木健一郎	
					南	田中 覚己			
			落合 秀雄 野村 治雄	中 央	竹之下康広	七 村	前原 利広		
		宇 都		市吉 好弘	南	東丸 浩二			
		北		丸田 安弘	中 谷	片平 守			
		志布志市	尾上 鶴夫	松山方面隊 川上 渉	津曲 勝治	新 橋	脇田 祐二	泰 野	下曾小川省一
						尾野見	山下 幸二		
					持留 幸二	中 央	池吉 雅郎	安 楽	山元 祐一
						夏 井 陣 岳	吉原 隆広	帖五区	有田 誠
						森 山	岩坂 利宏	田之浦 四 浦	永吉 健一
				有明方面隊 高原 光春	山床 輝文	潤々野 八 野	迫田 安信		
						第 1	牛原 兼男	第 2	小蓬 昭久
	第 3			中原 春美	第 4	井戸 康裕			
曾於郡 大崎町	前田 住男			比良 輝男 高瀬 幸雄		中 央	本村 悟	持 留	原田 義美
						大 丸	福永 利雄	中 沖	小村 重春
		野 方	肥後 修			菱 田	神崎 文男		

(3) 消防団各分団の人員・機械配置一覧表(全管内)

(平成27年4月1日現在)

市町別	方面	分 団 名	本部	中央	麓	菅牟田	笠木	北	神牟礼	恒吉	南	月野				計	
曾 於 市	大隅方面隊	現 員	3	24	30	21	21	33	21	26	22	29				230	
		指 揮 車	1														1
		タ ン ク 車			1												1
		ポンプ自動車		1	1		1	1		1		1					6
		積 載 車		1	1	1		1	1	1	1	1	2				9
		小型動力ポンプ		1	1	2	2	3	2	3	3	3	2				19
		運 搬 車				1	1	1	1	1	1	1					6
	財部方面隊	分 団 名	本部	中央	七村	宇都	南	北	中谷								計
		現 員	3	35	25	21	27	22	21								154
		指 揮 車	1														1
		タ ン ク 車		2													2
		ポンプ自動車		1	1	1			1								4
		積 載 車			1	1	2	2	1								7
		小型動力ポンプ			1	1	2	2	2								8
	運 搬 車		1													1	
	末吉方面隊	分 団 名	本部	中央	橋野	諏訪	櫛	柿木	高岡	岩北	岩南	光神	友常	深川	柳迫		計
		現 員	3	35	16	16	18	16	16	14	16	18	16	16	16		216
		指 揮 車	1														1
タ ン ク 車			1													1	
ポンプ自動車			1			1										2	
積 載 車				1	1		1	1	1	1	1	1	1	1		10	
小型動力ポンプ			1	1	2	1	1	1	2	1	2	1	2	1		16	
運 搬 車		1				1					1				3		
志 布 志 市	松山方面隊	分 団 名	本部	新橋	泰野	尾野見										計	
		現 員	3	37	24	23										87	
		指 揮 車	1													1	
		タ ン ク 車														0	
		ポンプ自動車		1	1	1										3	
		積 載 車		4	2	2										8	
		小型動力ポンプ		4	2	2										8	
	運 搬 車														0		
	志布志方面隊	分 団 名	本部	中央	安楽	夏井陣岳	帖五区	森山	田之浦四浦	高野八野							計
		現 員	2	33	34	28	21	24	33	43							218
		指 揮 車	1														1
		タ ン ク 車		2	1		1										4
		ポンプ自動車		2													2
		積 載 車		2		2		1	2	2							9
小型動力ポンプ			2	1	3	1	3	3	6							19	
運 搬 車		1													1		
有明方面隊	分 団 名	本部	第1	第2	第3	第4										計	
	現 員	2	35	40	34	35										146	
	指 揮 車	1														1	
	タ ン ク 車															0	
	ポンプ自動車		1	1	1	1										4	
	積 載 車		2	3	2	2										9	
	小型動力ポンプ		2	3	2	2										9	
運 搬 車															0		
女性消防隊	本部															計	
		14														14	
曾 於 郡 大 崎 町	分 団 名	本部	中央	持留	大丸	中沖	野方	菱田	特設							計	
	現 員	3	43	26	26	25	41	33	35							232	
	指 揮 車	1														1	
	タ ン ク 車		1				1									2	
	ポンプ自動車		1				1	1								3	
	積 載 車		2	3	2	2	2	1	1							13	
	小型動力ポンプ		3	4	3	3	3	2								18	
運 搬 車															0		

2. 消防団員の年齢及び在職年数

(1) 消防団員の年齢

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

市町別	年齢							
	20歳未満	20歳 ～ 25歳	26歳 ～ 31歳	32歳 ～ 37歳	38歳 ～ 43歳	44歳 ～ 49歳	50歳以上	計
曾 於 市	0	23	97	134	102	96	148	600
志 布 志 市	0	11	54	84	85	84	147	465
曾於郡大崎町	1	18	37	52	34	28	62	232
合 計	1	52	188	270	221	208	357	1,297

(2) 消防団員の在職年数

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

市町別	年数							
	5年未満	5年 ～ 10年未満	10年 ～ 15年未満	15年 ～ 20年未満	20年 ～ 25年未満	25年 ～ 30年未満	30年以上	計
曾 於 市	164	138	100	106	56	23	13	600
志 布 志 市	121	107	80	50	54	35	18	465
曾於郡大崎町	69	55	35	24	15	16	18	232
合 計	354	300	215	180	125	74	49	1,297

3. 消防団員の報酬及び費用弁償

単位：円 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

区分 市町別	団長	方面 隊長格 副団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員 その他	出動 手当
曾於市	186,300	176,900	119,100	107,200	63,000	53,100	50,100	47,200	タ・ポ 5,000 積 4,000 小 3,000 ラ 4,000	5,100
志布志市	195,600	186,300	119,100	107,200	63,000	53,100	50,100	47,200	機 9,000 ラ 4,300	5,100
曾於郡 大崎町	186,300		119,100	107,200	63,000	53,100	50,100	47,200	機 6,000 ラ 4,200	5,100

タ：タンク車，ポ：ポンプ車，積：積載車，小：小型動力ポンプ，ラ：ラッパ隊，機：機関員

4. 消 防 水 利

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

種別 市町別	消 火 栓		防 火 水 槽			プール その他
	公 設	私 設	20 m ³ ～ 39 m ³	40 m ³ ～ 99 m ³	100 m ³ 以上	
曾 於 市	477		946	249	1	145
志 布 志 市	590		412	126		22
曾於郡大崎町	232		231	98		12
合 計	1,299		1,589	473	1	179

5. 消防団支援状況

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

区分 署・分署別	曾於消防署	志布志消防署	財部分署	計
ポンプ操法	11	34	15	60
規律訓練	7	7	5	19
団教養				
出初式支援	2	2	1	5
消防記念日				
団合同訓練	2	2	1	5
計	22	45	22	89

平成26年版 消防年報

編集発行 〒899-8102

鹿児島県曾於市大隅町岩川5950番地

大隅曾於地区消防組合 消防本部総務課

代 表 099(482)0119

総務課 099(482)0569

F A X 099(482)2712

E-mail fdsoh-s3@po3.synapse.ne.jp